

旅館業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者規 模
2017	1	10～ 11	客室内壁のヤニ取り作業をしていた際、脚立（3段、高さおよそ70cm）を使用して壁の拭き上げ作業後、脚立から降りる際に体勢を崩して落下転倒してしまい負傷した。	50	371	1	30～ 49
2017	1	14～ 15	厨房より味噌汁を運ぶため、お盆に載せて土間より10cm高い段差を上がろうとしたとき、サンダルがうまく脱げず、前のめりで転び、右手をついて右肩が脱臼し、左手薬指を複雑骨折した。	76	417	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	別館（男風呂・平屋部分）の屋根の雪下ろしをしている最中軒先の雪を下ろそうとしたところ、軒先が折れてしまったため転落し、足から着地したが腰椎を圧迫骨折した。	58	415	1	1～9
2017	1	15～ 16	勤務中に車から降りて、事務所へ入ろうとした際、左足が滑って転倒し、左足首を骨折した。	55	417	2	30～ 49
2017	1	22～ 23	事業所内において、客室の清掃作業をしていたところ、誤って足を客室のドアに挟んでしまい、左足の小指を負傷した。	25	419	8	1～9
2017	1	22～ 23	派遣先にて就業を終え同じ敷地内にある寮へ帰る途中、周辺が暗かったため足元の雪につまずき、足を捻り転倒してしまった。	26	719	2	50～ 99
2017	1	9～ 10	冷蔵庫から野菜用ポリバケツを持って、一段の階段を下りるとき、滑って左の脇腹を強く打ち、脇腹上から3番目を骨折し、左の脇腹から胸にかけて5本骨折した。	64	413	1	10～ 29
2017	1	20～	営業のために開催された事業所等の新年挨拶会に参加し、会終了後に会場を歩行中、会場の段差に気が付かず足を踏み外し転倒し転が	61	417	2	50～

		21	り、左足を強打してしまった。					99
2017	1	13～ 14	ホテルの非常階段を利用して、地下1階のトイレへ下りようとしたところ、階段の最上段を踏み外し、前方へ倒れ込むような状態で右手側より落下し、負傷した。	55	413		1	1～9
2017	1	20～ 21	退勤時、ホテル裏の従業員駐車場へ向かう際、道路が凍結しており、滑って転倒し、左手首を骨折した。	58	419		2	30～ 49
2017	1	14～ 15	ホテル内で、宅急便で届いたお客様の荷物（スーツケース）を部屋へ運ぶ業務をしていた。大きなスーツケース×3個を台車に乗せようとして、1個目を台車に乗せた後、2個目を乗せている途中で、腰がグキッと痛みが走った。	77	921		19	50～ 99
2017	1	9～ 10	敷地内の駐車場からホテルに向かって歩いていて、従業員入り口前にさしかかったところ道が凍結しており、足を滑らせ転倒した。転倒の際に右手を強く突いてしまい骨折した。	66	417		2	50～ 99
2017	1	14～ 15	当ホテルレストラン昼食営業終了後、厨房内の清掃を開始した。溝蓋をスライドさせながら、排水溝内に水をホースで流し込みブラシで清掃していたところ、溝蓋があると思い込んで足を置いたところに溝蓋がなかったため、身体のバランスを崩して前方に転倒、顔面を床に強打した。	69	417		2	10～ 29
2017	1	10～ 11	当社の駅前において客室清掃作業中、ベッドシーツを剥いだ後、床にシーツ等リネン類を置いてからユニットバスの清掃に向かおうとして移動中、足元のリネン類に躓いて体勢を崩して転倒した際ユニットバス入口横の壁の角（柱）部分に右手を強打し負傷した。	56	416		2	50～ 99
2017	1	10～ 11	客室にて、清掃に伴う布団上げの作業中、畳上でカバーを取り換えた約3kgの掛布団をたたみ押し入れにしまおうと、しゃがんだ姿勢で掛布団を抱え、持ち上げようとした瞬間に腰を痛めた。	66	921		19	10～ 29
2017	1	15～	業務終了後オフィスに戻る時、下がアイスバンになっているのが、	59	417		2	100 ～

		16	雪がかかっていたためわからず転倒し、膝にひびが入った。					299
2017	1	7~8	当館2階の配膳室から、台車をエレベーターに搬入する時に、台車が倒れ、右足指に倒れかかり、右足の指2本を骨折した。	43	362	5	~	100 299
2017	1	8~9	当社敷地内に於いて、屋外設置の釜でボイラー作業（釜の中に燃料を投入し、釜内で片寄って投入された燃料棒をならす作業）を行っていた。フォークリフトを使用し釜の中に燃料（棒状の重さ50g位、太さ3cm、長さ5~10cm）を投入し、釜（直径3m、高さ4mの円柱状）の内部に梯子で降り、ならし作業が終了した為、梯子で釜から出ようとした際、昇っている途中で立て掛けてあった梯子が横へバランスを崩してしまい倒れかけ、約2mの高さから落下し、釜内の燃料に左足踵を強打して負傷した。	44	371	1		50~ 99
2017	1	7~8	出勤のため下車し、徒歩にて通行中、道路で滑って転倒し、頭部を打ち受傷した。当時、路面が凍結していた。	75	417	2	~	100 299
2017	1	10~11	本館2階の部屋の確認後南の階段で1階に下りようとしている時、下から2~3段目で滑り落ちて、手をついたとき骨折した。	62	413	1		30~ 49
2017	1	17~18	3階センター調理ペストリー厨房に於いて、ガス台で調理中の沸騰したシロップを別容器に移す際、シロップがはねて右前腕部と両側内頬に火傷を負った。	22	519	11	~	500 999
2017	1	21~22	当店の客室で、部屋を出る際に入口のドアで左手の薬指を挟まれた。	39	414	7	—	
2017	1	19~20	バックヤードの屋外冷凍庫に続く廊下で、食材を取りに向かう途中、2cmほどの段差を踏み外し転倒し、足をねじった。	42	418	2		50~ 99
2017	1	15~16	敷地内のランド西側の急傾斜の法面を鎌で草刈をしていた。従業員が来客を告げるため、左後方から声をかけた際、振り向き様にバランスを崩し、転倒し2m50cmの擁壁から転落し、側溝で頭部と	63	419	1		10~ 29

			胸部を打ち負傷した。				
2017	1	12～ 13	洗い場で皿を洗ったのち、台車に大量の皿を乗せて、収納するために移動した時、左側に傾いたので左足で止めた。そのあと膝が痛み、湿布と痛み止めの薬を使用した。徐々に痛みが強くなり、歩けない状態になった。	62	362	6	30～ 49
2017	1	4～5	従業員通用口入口まで出勤してきたところ、地面が凍結していたのが分からずに氷の上に乗る、滑って左手とひじをついて後ろに転倒した。朝食当番だったので出勤は早朝であった。	71	715	2	50～ 99
2017	1	20～ 21	退勤の為、駐車場よりオフロードバイクのエンジンを始動させようと右足でキックをしたところ、バランスを崩し、バイクごと左側に転倒し、左ふくらはぎあたりを挟む。足元に注意し、バイクが不安定にならないことを確認してエンジンをかけるよう注意した。	61	231	2	—
2017	1	10～ 11	宴席前のスタンバイ時、中央非常階段を使用し移動（2FからM2F）していたとき、書類を見ながら階段を下りていたため足を踏み外し、5段程度転落した。	18	413	1	100 ～ 299
2017	1	10～ 11	ホテル内浴室で、清掃作業中に洗い場に入ったとき、お客様使用のボディソープがついていたため左足が滑り、お尻と腰を強打し、左骨盤を骨折した。	45	417	2	—
2017	1	12～ 13	ホテル裏口に設置しているゴミ箱へ客室より集めたゴミ袋（60cm×80cm、ビニール）を持って行く途中、従業員用非常階段で足を踏み外した直後、約10段下へ転落し、肩・唇・下顎を受傷した。	43	413	2	10～ 29
2017	1	10～ 11	客室において清掃作業中、回収した酒の空き瓶（1合）1本を入れたゴミ袋を持ち、次の部屋に移動していたところ、袋がブラブラと安定しておらず、瓶の底が左膝下部に激しくぶつかってしまい負傷した。	61	611	6	50～ 99
2017	1	6～7	出勤時、当館玄関階段前の駐車場で、舗装が雨で濡れていたため滑って転び、左足くるぶしを痛めた。	79	417	2	30～ 49

2017	1	11~ 12	厨房から水が入った桶を持って外に出て、マンホール蓋（約45cm×45cm）に乗ったとき、蓋が縦に回転し、マンホールの中に左足が落下し、左膝と半月板を負傷した。なお、マンホールは蓋が錆っており、前日の業者点検の際にしっかり固定できていなかったと思われる。	54	419	2	30~ 49
2017	1	13~ 14	ホテル7階清掃担当にて、シーツ、タオル他1室ごとにまとめてリネンシューターより1階の倉庫に落とす時に、鉄の扉で強く人指し指を挟んだ。扉が閉まるのと、手を引く時間の差がなかった、または勢い良く閉まったためと思われる。	62	611	7	30~ 49
2017	1	14~ 15	屋外ごみ集積場から地下1階の従業員エレベーター（屋内）へ搬入用スロープで向かう途中、雨で濡れた床面で滑り転倒し、左手をついた際に左手首を骨折した。	59	416	2	100 ~ 299
2017	2	9~10	レストランフロアの清掃中、お湯の入った鍋を両手で持って移動している時、ホール横で足を滑らせ転倒した。右頭（首の後ろ）を打って後頭部から出血した。右肘周辺の打撲・火傷を負った。	52	416	2	100 ~ 299
2017	2	11~12	ホテルから従業員食堂へ行く途中、ホテル裏口付近で、氷に足をとられ、滑って転んだ。	72	417	2	—
2017	2	14~15	当館ホテル内において、清掃確認作業中（客室）に外階段で各階に移動中、氷で足を滑らせ階段下に落下した。その際に右肘を強打ち右肘橈骨頭を骨折した。	37	413	1	—
2017	2	6~7	事業場の敷地内で作業準備をしようとカーテンを閉めて戻る時、通路が凍っていて足を滑らせ右手をついて転倒した際に骨折した。	63	719	2	1~9
2017	2	8~9	朝食の対応中にコーヒーの出し終えた粉を捨てようとして移動していた際に、誤って鍋にぶつけてしまい、反動で左腕、手首付近にかけてしまい火傷を負ってしまった。	55	379	11	10~ 29
2017	2	10~11	事業所内階段において清掃作業中、4階から3階へ掃除機を持ち移動していた際、掃除機のホースが足に絡まり転倒し、胸骨を打撲した	60	391	2	50~ 99

			ものである。				
2017	2	11~12	二ヶ所ある調理場の移動時、外の木材が釘打ちされた渡り通路に敷いてあるタンポポマット（凍結の滑り止め用）につまずいて転倒した。軽量の食材が入った買い物かごを持っていた為、両手が同時につかなかったのだと思われる。左側顔面と左手小指（骨折）、右肩を強打し負傷した。（厨房シューズを履いていた。）	66	379	2	10~ 29
2017	2	10~11	レストラン内に置いてある、ボックス型つい立てを1人で移動中、向きを変えた際に倒してしまい倒れたつい立ての上部に入っていた、ステンレス製の箱が右脚のふくらはぎに当たり、裂傷し、出血してしまった。	63	379	5	30~ 49
2017	2	14~15	被災者は、レストランホールの洗い場にて、食器入りの食品カゴ（重量：約7.5kg）を食器棚に戻そうと食器棚へ運んでいる途中、カゴを落としそうになった為、足を踏ん張ったところ、右膝をひねってしまい右膝関節靭帯を損傷した。	24	611	19	100 ~ 299
2017	2	13~14	清掃作業中、ソファ（50kg）をベッドに変換させるため移動させようと力を入れた際、突然腰中央部分に激痛が走った。	52	611	19	1~9
2017	2	9~10	1階~2階階段の踊り場において清掃していたところ、バランスを崩し1階に転落した。その際、右足首を骨折してしまった。	50	417	1	10~ 29
2017	2	14~15	風呂場で浴槽の掃除をしている時、水溜まりに滑って転んでしまい浴槽に強打した。	52	416	2	10~ 29
2017	2	14~15	清掃及び在庫管理の為、倉庫（プレハブ）内で（足元が狭かった為）中腰で中身の入ったビールケース（中瓶2ケース同時）持った際、腰から足にかけて痛みがあり、その後手足にしびれが残った。	37	921	19	1~9
2017	2	18~19	カラメルソースを作成中に誤って火にかかっている鍋をひっくり返してしまい、ソースが右手にかかって受傷した。	25	379	11	300 ~ 499
			他セクションに食材を取りに行く途中で階段を下りている時、階段				500

2017	2	15~16	の縁にヒールが引っ掛かった為、右足関節外側を捻挫した。	21	413	1	~ 999
2017	2	9~10	食事を切る作業で、出刃包丁で生のタケノコを押さえながら切っていたところ、皮のついたタケノコが固い上、不安定であったため、左第3指くるぶし部分を切傷した。	35	379	8	500 ~ 999
2017	2	14~15	5Fロッカールームにて、ソファで横になっている本人に声をかけたが反応がなく意識がない様に思われたため救急搬送した。どこかで転倒したものと思われる。	62	417	2	100 ~ 299
2017	2	6~7	外にビンを出しに行き、レストランに戻る途中、滑って手をついた。その時に手首を骨折した。	61	417	2	30~ 49
2017	2	8~9	出勤時、駐車場から事務所へ向かう通路で、転倒し、頸椎を捻挫および、左肩関節を打撲した。	52	719	2	10~ 29
2017	2	8~9	当社社員寮から徒歩で本社事務所に向かう途中、第二駐車場を横切り第二駐車場の脇道（当社敷地内）で足もとが凍結していて転倒し右腕を下に転倒したため右腕で脇を強く打ち負傷した。	61	719	2	100 ~ 299
2017	2	21~22	レストラン裏口の除雪（凍結防止）作業中、滑って転倒した際、手のつき方が悪く骨折してしまった。	43	417	2	30~ 49
2017	2	10~11	ホテル駐車場にてお客様の車を移動する際、隣の土地との段差にて足を踏み外した。	48	417	1	10~ 29
2017	2	19~20	派遣先にて、味噌汁をお客様に提供する際に、IHヒーターで温めた寸胴のラップを剥がした時に、噴き出して来た上記が手にかかり火傷をしてしまった。	24	391	11	100 ~ 299
2017	2	9~10	館内客室のベランダで、外れた網戸を付ける作業をしている時、ベランダの床に水が溜まっていて、スリッパを履いていたため足を滑らせ、床で後頭部を強打した。	57	416	2	30~ 49
2017	2	22~23	ホテル内宴会場バックヤードにて簡易舞台（ステージ）と、空ビールケースを運搬中、一時的に仮置きをしていたステージが倒れそう	52	611	7	300 ~

			になり阻止するべく手を差し出したところ、重さに耐えられず地面との間に挟まれ負傷する。				499
2017	2	19~20	パントリー内で、給湯器前の床に敷いたマットに草履を引っ掛け、バランスを崩し、左膝を捻った。その後座敷での料理出しで膝を曲げる動作を繰り返すうちに足を引きずる様になり、2日後には正座をすることも難しくなった。	46	417	2	—
2017	2	1~2	キッチンで食器洗いをしていたところに、小さめの細いコップの中にスポンジを入れて回した際にコップが割れ、手を切創したものである。	27	529	8	10~ 29
2017	2	12~13	オープン作業中に洗い場の流し台下に置いていたカーペットで足を滑らせ、右膝を地面に強打し、右足の膝蓋骨を骨折した。全治1カ月と診断され、即日入院となる。	46	418	2	50~ 99
2017	2	14~15	階段手すりを掃除中、階段で躓き手をついてしまった。	71	413	3	50~ 99
2017	2	10~11	ロビーで、お客様の荷物を預かる為に急いで歩いていた時に、転んで、床で左肘を強く打った。	37	417	2	10~ 29
2017	2	12~13	洗濯作業中、同僚に声を掛けられたが、声が良く聞こえなかった為、近くへ移動しようとした際に、足元にあったカゴに引っ掛かり転倒し、右膝の皿を骨折した。	62	416	2	10~ 29
2017	2	15~16	ホテル館内2階洗い場で清掃中、床面クロスの段差に足をとられ転倒し、左足股関節を骨折した。	80	417	2	50~ 99
2017	3	15~16	ホテル客室を清掃中、ソファの角に右足を強打し、右足薬指が変形していたため救急搬送した。	23	391	3	30~ 49
2017	3	11~12	大浴場で浴室、湯船の清掃の段取り中に、階段が濡れており、昇降中に足元が滑り階段から落下し、腰を強打した。	40	417	2	10~ 29
2017	3	9~10	コース下部へ仕切りロープの支柱ポールの回収作業に向かう途中に、湿雪に足を取られ、片足のスキー金具が外れて転倒し、そのま	34	719	3	100 ~



			ま背中から立木に衝突した。その後自力で滑って出てきたが、スノーモービルで搬送し、ゴンドラで下山した。				299
2017	3	14~15	休憩時間中、職場敷地内にとめてある車に作業に使うメモ帳とペンを取りに行き、就業場所に戻る途中、雪道で足を滑らせ転倒した。	21	719	2	500 ~ 999
2017	3	10~11	客室でベッドから剥ぎ取ったシーツを運んでいるとき、垂れているシーツを踏んで前のめりに転び左足の小指の付け根が腫れた。	42	911	2	30~ 49
2017	3	18~19	レストランにて夕食時、お客様へ鍋を提供する際、あやまって鍋を自分の右手にかけてしまい火傷した。	19	911	11	30~ 49
2017	3	11~12	当社2階の布団部屋から1階の布団部屋へ布団を運んでいるとき、階段の最下段のところで足を踏み外し、転んで左足首を捻挫および骨折した。	51	413	2	1~9
2017	3	17~18	食器片付けのために厨房横通路を歩行していたところ、滑って転倒し左足を骨折した。被災当日は草履を着用しており、フェルトの床面上で滑った。	60	417	2	10~ 29
2017	3	9~10	朝食用のレストラン会場でドリンクを補充する際、ご飯を取っていたお客様の後方を通過しようとしたところ、お客様がご飯を取り終わり振り返った際に、一歩踏み出した足につまずき転倒した。	57	911	2	50~ 99
2017	3	0~1	大浴場の整理（掃除）終了後、出口に敷いてあるスノコで滑り転んだときに、左手を後ろにつき、左手人差し指を痛めた。	68	379	2	10~ 29
2017	3	11~12	和室休憩所の畳部屋で掃除機をかけていたところ、引き戸の間にコードが引っかかり、廊下に行こうとしたときに滑って足首を捻じり強打し、右足首を骨折した。	54	416	2	100 ~ 299
2017	3	11~12	店内でランチの準備中、テーブルの上のものを運ぼうとしてその場にあったしゃもじを入れるアルミ製の入れ物を誤って落とし、右足薬指の上に当たり負傷した。	21	419	4	100 ~ 299
			ホテル宴会場のテラスにて、窓拭きをしているとき、雨でテラスの				1000

2017	3	16~17	床が濡れていたため、足が滑り転倒し、左手首を骨折した。	44	417	2	~ 9999
2017	3	19~20	当館3階調理場において、プラスチックコンテナを取るために、その前においてあった手押し台車を脇に寄せずにその上をまたごうとしたが、またぎきれずに台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、床に腕を突いた際に右肘を骨折した。なお当日はそのまま勤務していたが、痛みが次第にひどくなり翌日受診した。	44	362	2	50~ 99
2017	3	10~11	客室清掃作業中、ベッドメイキング中でベッド上に広げたシーツを折りたたむ作業の為、ベッド脇を移動中に、広げたシーツに躓いて体勢を崩して倒れそうになった際、右足を捻り負傷した。	55	416	2	10~ 29
2017	3	6~7	1階厨房内のパントリーフロアにあるモールに足を引っ掛け、右肘から転倒し、右肘と右胸を強打した。	75	419	2	30~ 49
2017	3	17~18	当社レストラン厨房パントリー（食品等保管庫）において、通路（通路両側には作業台や保管棚があるため狭く幅およそ50cm）を移動中に、すぐそばで作業をしていた従業員の足に躓いて体勢を崩して転倒した。	63	911	2	30~ 49
2017	3	9~10	従業員通路の坂道で、リネンが入った台車を3人で移動中、坂道を下るときに受け手にまわった（1人が台車を押す方にいて、2人が受け手にいた）。その際に台車が壁側に偏り、台車と壁に台車を掴んでいた右手の甲を挟んだ。	49	362	7	100 ~ 299
2017	3	22~23	ホテル内にあるお客様専用貸切風呂で浴室の清掃を終え、脱衣所へ戻るとき、立ったままの姿勢で何もつかまらず履いていたバスブーツを脱ごうとしたが上手く脱げず、バランスを崩して転倒した。 なお、浴室と脱衣所はバリアフリーで段差はない。	63	921	2	300 ~ 499
2017	3	16~17	客室を清掃中、浴室の浴槽を拭くため浴槽内に入った際、客が使用したローションが底面に残っていてヌルヌルの状態だったため滑ってしまい、浴槽の底面で腰を強く打ちつけてしまった。	65	416	2	10~ 29

2017	3	12~13	被災者が昼休憩をとる為、正面玄関横通用口より外へ出ようと高さ約30cmの段差を下りようとした際、段差下に子供用下駄があることに気が付かず、右足で下駄を踏んでしまい、バランスを崩し転倒し、右足小指下付近を骨折した。	67	379	2	30~ 49
2017	3	18~19	4階レストラン内階段、5階から4階に下りる際に転倒し、左足首を捻ってしまった。様子をみながら予定勤務時間終了まで仕事をしたが、足が腫れ上がり、床に足をつけることができない状態となり、靭帯損傷と診断された。	19	413	2	30~ 49
2017	3	20~21	火の気のない従業員バックスペースにて、料理保温用液体燃料コンロに液体燃料を補充中に発火した。液体燃料自体は自然発火する物ではなかったが、照明をつけず暗がりの中での作業中に着火装置で明かりを灯したためか、もしくは消火が完全にされていないコンロに補充したことによるものかは不明である。	18	529	16	100 ~ 299
2017	3	11~12	事業所敷地内において3人で自販機を軽トラックから降ろす作業を行っていた際に、自販機が不安定な状態となり、被災者の右膝上に滑落して衝突した。被災者は軽トラック後方にて自販機を支えながら滑り降ろす作業を行っていた。	66	612	4	10~ 29
2017	3	10~11	客室の洗面所と部屋の段差のところで足を踏み外し、尾てい骨を打撲した。	67	417	2	100 ~ 299
2017	3	13~14	女子ロッカー（脱衣所）で床のほこりを粘着式クリーナーで取っている際、姿勢を崩し左足に大きな負荷がかかり、骨がピキッと鳴った。	35	379	19	100 ~ 299
2017	3	19~20	レストラン洗い場で、洗浄機から出てきたガラス製の直径30cm厚さ3mmの皿を拭き、棚に戻そうとしたところ、サービス係がそのお皿を使おうとお皿に触るとまだ皿に熱が残っていたため、担当者に水で冷やすよう誤った指示をした。まだ熱が50℃位残る皿を手を持ち流水をかけていたところ、温度差で皿が3つに割れ、お皿を	57	529	8	100 ~ 299

			持っていた右手小指を切傷した。				
2017	3	8~9	ホテルの厨房にて、炊き上がった3升のご飯を釜ごと調理台に置こうとした際に、誤って足を捻ってしまった。	69	921	19	30~ 49
2017	3	14~15	補充作業中、リネン室から裏に出る時、リネン袋に引っ掛かり転倒し、排水溝の鉄板の角で膝を打った。	45	379	2	10~ 29
2017	3	14~15	客室清掃で掃除機をかけ終え、次の部屋へ移動しようと、リネン庫の横にあるコンセントを抜こうとして、使用指定していた掃除機のコードに足が引っ掛かり、転倒した時、壁に手をぶつけ右手を負傷した。	66	379	2	30~ 49
2017	3	21~22	勤務先宴会場にて、会場内に入ろうとした際、入口前の床が少し濡れており、滑って転倒し、床で左手を強打し左手小指を負傷した。	36	417	2	300 ~ 499
2017	3	22~23	温泉内一般客ソファ前で、開店前の作業としてゴミを拾っていたとき、ソファ下部のすきまに足が引っ掛かり転倒し、左顔面及び右手を床に強打した。	65	417	2	10~ 29
2017	3	4~5	早朝、まだ真っ暗な中、朝食の準備を行うため寮からホテルに出勤する時、坂道の側溝にはまり顎、唇、足を怪我し、眼鏡も側溝に流された。朝早いため少し眠く、頭もあまり働いていなかった。 又、側溝に蓋がなく、道には外灯もなく真っ暗な状況であった。	62	418	2	50~ 99
2017	3	12~13	客室にて清掃作業中、天井の非常灯の電球を交換しようと4脚のテーブルの上に乗って作業をしていたところ、4脚の脚が1本折れて、バランスを崩して後方へ転倒し、背中・腰・首を床に打ちつけた。	46	391	5	500 ~ 999
2017	3	12~13	従業員食堂で昼食を終え、農場近くにある造園事務所に戻るため3階から階段を下りている際、足を踏み外して3Fと2Fの間の踊り場に倒れた。	39	413	1	300 ~ 499
2017	4	18~	厨房をモップで清掃作業中、床に置いていたバケツに足をひっか	74	417	2	10~

		19	け、膝から転倒した。					29
2017	4	12～ 13	脚立を使用し窓及び入口を清掃作業中、雪解け後で足元が少し不安定であったが、脚立を使用してガラスを清掃した際に誤って脚立の3段目（高さ約80cm）から転落し、頭部と頸部を負傷した。	56	371		1	10～ 29
2017	4	22～ 23	ホテル2階にある厨房内で食器洗い作業中、食器洗浄機付近にて転び、膝を強く床に打ちつけた。当時、床は濡れた状態だった。	56	417		2	30～ 49
2017	4	15～ 16	厨房内の作業台にて、夕食の仕込みのためネギの千切りをしていた際、誤って左手人差し指の第一関節と第二関節の間を約2mm程切創した。	59	364		8	10～ 29
2017	4	9～ 10	当社宿泊施設敷地内にて、裏手のゴミ集場へゴミを置いて戻る途中、砂利道に足をとられて転倒し負傷した。	63	719		2	10～ 29
2017	4	6～7	調理場からレストランに食材を移動させるため大型ワゴンを使用していた。廊下の幅が狭くなっている所があり、その場所でワゴンを押さえていた右手と壁がはさまり、右手甲を打撲した。	60	362		7	100 ～ 299
2017	4	17～ 18	ポータブルステージを一人で開こう（設営）とした際にステージが倒れてきて、両手親指を挟み、出血が酷く、両手親指裂傷及び骨折で全治4週間との診断を受ける。	49	419		7	300 ～ 499
2017	4	12～ 13	ホテルキッチンにて、トレビスという野菜の芯を包丁にてくり抜いている時、包丁が切れすぎてしまい野菜を通り越し、誤って手のひらまで切ってしまった。	25	379		8	300 ～ 499
2017	4	10～ 11	皿をボックスに数十枚入れて持ち上げようとした時、重すぎて腰に負担をかけ過ぎてしまった。	63	379		19	30～ 49
2017	4	11～ 12	厨房で床の清掃作業中、床板（防止コート板）をはずして汚れた水を流そうとしたところ、濡れていた床で左足が滑ってしまい、板をはずした穴の部分に入って転んでしまった。その際に左腕と左足及び左脇腹を打ち、肋骨骨折と左腕と左足に打撲を負った。	67	416		2	30～ 49
			事務所のフロント内において、椅子に腰かけている姿勢から立ち上					10～

2017	4	6~7	がろうとした時に立ちくらみし体のバランスを崩し、転倒した際に体を支えようとした右足を負傷した。	46	921	2	29
2017	4	17~18	勤務先にて清掃業務をしていたとき、客室を出るために玄関でサンダルを履こうとした際に玄関の段差につまずき、前のめりにバランスを崩し、右足首を捻った。	74	419	2	30~49
2017	4	11~12	調理場にて清掃作業中に転倒し、両手で物を持っていたため、そのまま腕を強打した。	70	416	2	10~29
2017	4	14~15	作業員出入口横の花壇で、柵の設置を説明している時、花壇の土の盛ってある所と溝のふちを歩いていた。溝に車を寄せて停めてあり、狭く足場も不安定だった為盛り土に足をのせた時、滑り太ももを溝のふちにぶつけて体勢崩し、右手を伸ばしたまま手をつき肘を痛めた。	53	416	2	10~29
2017	4	11~12	当社において定期健康診断の為出勤し、健康診断を受診後帰宅のため従業員用通用口を出たところの段差（およそ25cm）で躓いてしまい体勢を崩して転倒した。	66	419	2	30~49
2017	4	10~11	ホテルの厨房内において、エシャロット皮むき作業中に、誤って右手親指付根を約1cm包丁で切り負傷した。その後、朝ブリーフィング終了後に気分が悪くなり、床にしゃがみ込んだ後、右顔面から床に倒れこんだ際にメガネの破損による左瞼の創傷（約2cm）及び左肩を打撲した。	20	364	8	50~99
2017	4	13~14	裏庭の落ち葉を拾っていた際に苔のついた石の上で滑り、腰と腕を強打した。	68	711	2	30~49
2017	4	2~3	ホテルの客室で通常の客室清掃時にベット宮上部の腰窓を閉め、床面に着地する際、バランスを崩し転倒した。（ベット・ベット宮の高さは40~50cm）転倒の際、右手首を床面につき、右手首を陥没骨折した。	52	416	2	10~29
		10~	客室清掃中に、コテージH棟外階段を登っている際、階段から足を				100

2017	4	11	踏み外して転倒し左側頭部にこぶし大のたんこぶが出来た。	64	413	2	～ 299
2017	4	18～ 19	仔牛の出汁を漉す作業の際、出汁はステンレスの寸胴（直径48cm、高さ45cm、重さ31.4kg内容物含む）に入っており、調理場のレンジ（地面から47cm）から下におろし、ステンレス寸胴（高さ28cm、直径48cm）に濾していた。作業は内容物が熱いこともあり時間がかかっていた。	21	921	19	～ 300 499
2017	4	4～5	ビジネスホテルの客室で、エアコンのフィルター掃除をしていた。フィルターを戻した後に、スチール製のふたを閉じたが、しっかりと固定されておらず椅子から降りようとした時に、ふたが外れて頭部に落下し、首を痛めた。その後、手がしびれて動かせなくなった。	27	391	4	1～9
2017	4	20～ 21	客室に料理を出すため膝の上に料理を置いたお盆をのせ、襖を開け、立ち上がろうとした際に着物の裾を踏んでしまった。料理を落としてはいけないと思いお盆を畳の上に置こうとしたところ、お盆に親指を挟んだ状態で身体を支えようとした為、親指に体重がのってしまい左手親指を骨折した。	61	379	7	50～ 99
2017	4	19～ 20	ホテル施設内19Fの洗場において、シンク内のゴミ受けのゴミを処理中、ゴミ受けの金具に接触して左親指付近を裂傷した。	56	379	8	100 ～ 299
2017	4	13～ 14	レストランフロアと調理場の間に敷いてあるマットで、食器等の下げ物を運んでいる時につまずき、前のめりに倒れ、製氷機で前頭部を打ち、手をついた時に右手首を骨折した。	65	417	2	50～ 99
2017	4	20～ 21	調理後のゴミを出す為にゴミ置場へ行き、その帰りに地下室へ通じる階段を下りようとして足を踏み外して転落し、肩と両手を強打した。	53	413	1	10～ 29
2017	4	20～	ホールで片付け中、テーブルを動かそうとした際に折りたたみ式の足の部分が曲がってしまい（ロックが甘かった）、テーブルの角と	42	379	4	—

		21	乗せていた食器が足の甲に落下し、右・第五中足骨を骨折する。				
2017	4	10～ 11	5F客室の電気のカサの上の掃除するため、机の上にイスを置き高さ80cmから作業が終わり、下りようとした時に足元がぐらつき落ちた。腰と右手を強く打ち、声が出ない程の痛みがあった。	73	379	1	50～ 99
2017	4	22～ 23	宴会場内で、棚にある物品をとろうとしている作業中、別のスタッフが折りたたみ式ステージをたたみ、ストッパーをかけようとしていたところ、ステージが開いてしまい、ステージで右足後方を強打した。	44	419	3	100 ～ 299
2017	4	14～ 15	客室浴室の浴槽を洗おうと浴槽をまたいだときに、床が濡れていたため滑って前方に転倒し、起き上がる時にふらついて後方に尻もちをつき打撲した。	54	419	2	1～9
2017	4	6～7	館内の中居休憩室へ自分の財布を取りに行く際、階段を使用し、下りる際に足を踏み外して下の踊り場に転倒し、右足関節捻挫および左膝外骨亀裂骨折を負った。	43	413	2	100 ～ 299
2017	4	10～ 11	バス・トイレの床面が水で濡れて滑りやすくなっており、拭き掃除をしていた際に体勢を崩して転倒し、手首の骨にヒビがはいった。	54	418	2	100 ～ 299
2017	4	18～ 19	厨房で調理中に包丁で誤って左手のひらを切ってしまった。	29	364	8	30～ 49
2017	4	13～ 14	ホテル2階で宴会打ち合わせ中、遊びコーナーを設け、遊具を試行したところ、下りる時に体重移動と遊具の動きが合わずにバランスを崩し、後ろに転倒した。	44	379	2	100 ～ 299
2017	4	17～ 18	事業所内にある生け簀にアワビ、サザエをとりに行き、溝口に落ち打ち骨折した。	62	417	1	10～ 29
2017	4	20～ 21	早退者が出たため、代わりに客室の清掃を行ったとき（6室程）、足の痺れと痛みが発生した。	60	999	99	10～ 29
			弊社レストラン内で翌日の朝食用の洗米作業中、炊飯釜を両手に持				



2017	4	22～ 23	ち流し台から移動中足を滑らせ、冷蔵庫の上部角に右目上を強くぶつけ切れて出血した。右目上の周りは黒じみになり白目が赤く充血し、異常な痛みを感じるようになり、網膜剥離となった。	62	417	2	10～ 29
2017	4	11～ 12	客室にて、エアコンの吹き出し口を脚立の上に上がり清掃している際に、バランスを崩し転倒した。	73	371	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	朝、出勤しようとして事業所内の2階の階段を下りていたところ、最後の一段を踏み外し足を捻ってしまい、右ハムストリング肉離れとなった。	68	413	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	ホテル客室にてベッドメイク業務中、客室内の清掃のため、廊下から客室へ入るドアを押して開けてドアを固定するため、しゃがんでドアの裏側にあるドアストッパーを取ろうとしたところ、ドアを押さえていなかったためドアが自分の方へ閉まってきて、左足のつま先にドアの下部が直撃した。着用していた室内履きは破れ、足の親指の爪が剥がれてしまった。	61	391	3	50～ 99
2017	5	11～ 12	客室で室内清掃を終えて、ベッドの上部あるパネルボタンを押して戻ろうとした時、ベッドを置いている台（高さ約30cm）から足を踏み外し転倒した。	49	911	2	10～ 29
2017	5	21～ 22	ホテル内1F宴会場において食事の後片付けをしようとした際に、被災者が倒れているのを見つけたとき、声をかけても意識がない状態だった。（倒れた時は誰も見ていない）なお、本人は数か月前に痙攣発作を起こし、てんかんの診断書を提出しているが、服薬していれば通常業務は可能であるとのことで、当日は現場宴会場係になっていた。	54	999	99	50～ 99
2017	5	10～ 11	外の配電盤ボックスに乗って清掃作業をしていたところ、水たまりに足を滑らせ右腕から転倒し、骨折した。	43	417	2	1～9
2017	5	13～	ホテル内レストラン厨房で客用コーヒーを大量用意中、コーヒーメーカーのドリッパーが空であると誤認し、あふれていた熱いコー	65	391	11	100 ～

		14	ヒーがドリッパーを手前に引いたことにより、左手甲・指部分にかかり火傷を負った。					299
2017	5	2～3	バーのパントリーにて、翌日のドリンクに使用する砕氷を作成する為に角氷をナタで削っていた際、刃先が氷を押さえていた左小指に触れ、皮膚が欠損した。	30	364	8	～	500 999
2017	5	21～ 22	B1宴会場にて会場設営のため台車からテーブルを下ろそうとしたところ、台車に乗っていたテーブルが崩れ右足に落下した。	64	379	5	～	500 999
2017	5	19～ 20	宴会の片付け作業中に、椅子が10脚重ねられたカートを後ろ向きに運んでいたところ、パーテーションが置かれていることに気付かず、パーテーションの脚に自らの足をのせてしまい、後ろ向きに転び、腰を打撲した。	59	416	2	～	100 299
2017	5	13～ 14	ダイニングの換気扇をアルカリ性洗剤で洗っていたところ、左目に落下して負傷した。メガネは掛けていたが、隙間から入ってしまった。今後は、ゴーグルを着用して作業する。	30	519	12	50～	99
2017	5	11～ 12	駐車場出口の下り坂と旅館入口への坂の境で、お客様をお見送りしバスを見送りながら急いで帰ろうとしてよそ見の状態転倒し、肩を骨折する。	50	417	2	10～	29
2017	5	18～ 19	2階にある宴会場で使用した長椅子を2人で両端を持ちながら本館2階階段から1階まで運ぶ作業をしていた。被災労働者が後ろ向きになり先に階段を降り、目で足元を見ながら降りていたが、あると思っていた段差が見えず、階段を3段程降りたところで踏み外して体を回しながら1階下段まで転げ落ち、1階にある防火扉に当たって静止した。	18	413	1	30～	49
2017	5	15～ 16	道路沿道で、エンジン付き草刈り機で草刈り作業中、通常作業を中断する際はエンジンを停止し回転刃が停止した後に地面に水平に置くところを、エンジンを止めずに回転刃も動いた状態で擁壁に立て掛けて不安定な状態で次の作業に移ったため、草刈り機が倒れ、左	49	169	8	10～	29

			ふくらはぎに当たり負傷した。				
2017	5	15～ 16	ホテル5階の客室清掃中に廊下に置いてあった備品に躓き転倒した。	69	417	2	30～ 49
2017	5	10～ 11	お客様の料理を作る為、ホテル内1階厨房に入ったところ、入り口が水で濡れていたため滑って、テーブルに胸と手を強打し、その拍子に腰から転倒した。	56	416	3	10～ 29
2017	5	14～ 15	本館南側階段にて2階から1階に障子を運んでいる時、足を踏み外して膝をねじった。	66	413	19	50～ 99
2017	5	13～ 14	休憩終了時にエレベーターで地下2階から1階へ移動し降りる時に、段差があるのに気が付かず後足（右）のつま先が段差（フロアとエレベーター内の）に引っ掛かり、飛んで行って右手からフロアに転倒し、右手首を骨折した。	64	214	2	100 ～ 299
2017	5	13～ 14	製菓課第二工場冷蔵作業室にて、リバースシート（生地圧延機）を清掃中に機械を動かしながら行っていた為、右腕が巻き込まれてしまった。	41	163	7	1000 ～ 9999
2017	5	13～ 14	清掃2階廊下にて、客室に破棄された靴箱を足で潰していた時に靴箱に滑った。その際、右手を廊下の壁に添えて作業しており、頭を壁で打ち、そのあとドスンと床に落ちて左手を床につき尾?骨を打った。	65	529	2	30～ 49
2017	5	21～ 22	35階宴会場のバック通路にて宴会の後片付け中に、丸卓の上に置かれていたガラス製のターンテーブルを持ち上げ台車に直そうとした際、台車にのせきれず重さのために手が滑り、自分の右足人差し指の上に落としてしまい骨折した。	19	379	4	300 ～ 499
2017	5	13～ 14	ホテルの客室の清掃作業中、誤って、戸当たりに左足を強打し負傷した。	42	418	3	10～ 29
2017	5	19～ 20	階段を上がりきったところで、もう一段あると勘違いし、右足を踏み込んだ時にバランスを崩して転倒し、右足、右腕を床に強打し	70	413	2	10～ 29

			た。					
2017	5	11～ 12	当社事務所において、売店（コーナー）で販売している商品の状況をパソコンに入力する作業（商品管理）を始めようとした。椅子（キャスター付き）の背凭れを持ち椅子を引き、腰掛けようとした。背凭れから手を放し腰を下ろしている時に、膝の裏が椅子に触れキャスターが動いて椅子の位置（座面）が少しずれてしまい、床面に尻もちをついてしまった。	61	379	2	50～ 99	
2017	5	13～ 14	地下2階厨房内の野菜洗い場にて、サラダの為の野菜をカットしようと洗った野菜の入った箱を取ろうとしたところ、足元が滑り転倒し、腰、背中、右腕を打った。	56	416	2	300 ～ 499	
2017	5	10～ 11	旅館内客室で簡易ベッドを移動中、客室入口に高さ13cmの段が一段あるので、一人でベッドを持ち上げた時に腰に痛みが走り、うずくまった。	69	921	19	1～9	
2017	5	8～9	朝食の準備のため広間から出る時、出口に躓き廊下にあったテーブルに額を強打する。	61	417	2	10～ 29	
2017	5	12～ 13	当ホテル7階客室の清掃作業中、壁のほこりを落とそうと高さ80cmのテーブルの上に乗って作業していたとき、目眩がして床に落ちてしまい右腕と頭を打った。	68	371	1	50～ 99	
2017	5	15～ 16	6階の客室清掃業務終了後、清掃道具の入った重いワゴンカートを両手で押して運んでいた際、段差を通るためカートを少し上に持ち上げた時、腰に強い痛みを感じた。	42	921	19	100 ～ 299	
2017	6	10～ 11	当社被災従業員が客室清掃作業中、ユニットバスのバスタブの洗浄中に足元が濡れていたため滑ってしまい、体勢を崩してバスタブの縁（角）に右脇腹を打ちつけ負傷した。	52	416	2	50～ 99	
2017	6	9～ 10	草刈りを行う際、草刈り機替え刃を替えようとしたところ、誤って右手親指根元に触れ、受傷した。	60	169	8	30～ 49	
			仕事が終わりに、階段下を歩いて固定されている暖簾に、ふらついた					

2017	6	17~ 18	ために右足を引っ掛けて転んだ。その際に両膝と右手をついた。急いで立ち上がり、階段を上りきったところで目の前が暗くなり、意識が無くなって救急車にて搬送された。医師の診断は右手骨折で、意識が無くなったのは水分不足によるものとのことである。約1ヶ月半、就労不能となる。	68	921	2	300 ~ 499
2017	6	11~ 12	ホテルのレストラン用椅子を更新のため、ロビーからB1Fのレストランに運搬作業中、階段で足を踏み外して2段下の階段踊り場に転落し、左足首を骨折した。	27	413	1	30~ 49
2017	6	12~ 13	事業場にて、各部屋のリネンを交換し、リネン袋に詰めて両手で持ち、保管場所へ移動させようと階段を下りていた際、足を踏み外して転倒し、右肩を強打し負傷した。	51	413	2	10~ 29
2017	6	21~ 22	本館17階レストランのバックヤードで廃油缶を台車から降ろす際、左手中指・小指の第一関節を切創し、応急処置後、救急車で搬送された。	20	522	8	1000 ~ 9999
2017	6	10~ 11	客室清掃後のチェック作業中に、洗面台のチェックをしようとした時に、テレビ台のコーナーに右足小指をぶつけ、痛みが引かず腫れてきた。	38	391	3	30~ 49
2017	6	13~ 14	館内の空調清掃中に、椅子から落ちて打撲した。	65	379	1	30~ 49
2017	6	17~ 18	洋食キッチンで仕込み作業中、包丁で南瓜を切っていた時、南瓜を押さえていた左手が力を入れていたため滑り、右手で持っていた包丁の刃先に当たり、左腕を切ってしまった。	33	364	8	100 ~ 299
2017	6	17~ 18	7階調理場にて、まな板上のタオルを左手で取ろうとした時、包丁の刃先がタオルに引っかかり、包丁が落下した。その際、反射的に右手で包丁を握ろうとし、小指の付け根に突き刺さり貫通し、筋の2/3が切れてしまった。	19	364	8	100 ~ 299
			客室にて客室清掃中、出発済みのお部屋で冷蔵庫に飲み残しのペッ				

2017	6	10～ 11	トボトルがあった。ジャスミン茶のペットボトルであったが、色が黄緑色だったので変だと思い、トイレに流し、水ですすいだ。気になっていたのでペットボトルを捨てずに取っておいた。その後、気に留めず作業をしている中、手に違和感があり見てみると、右手の薬指の第1関節と第2関節に赤みがあり、第1関節の上が腫れているように感じた。	40	519	12	30～ 49
2017	6	13～ 14	館内の昼食会場で、会場の後片付けの手伝いの作業中、椅子を4脚重ね、後方に引きずって移動する時、椅子ごと後ろに倒れて、尻を強く打ってしまった。	60	417	2	50～ 99
2017	6	16～ 17	ホテル客室にてベットメイク中に、中腰の状態で掛け布団を整えようとしたところ、力を入れた際に腰を痛めた。	23	921	19	30～ 49
2017	6	20～ 21	2Fから3Fへ上る踊り場で、両手にヤカンを持って歩いていた時に、自分の不注意で着物の裾を踏んで転んでしまい、ヤカンに入っていたお茶（熱湯）が手にかかり火傷をした。	67	417	2	30～ 49
2017	6	7～8	ホテル調理場で、寸胴に入った汁物を冷ますために水をはったシンクに入れようと2人で持ち上げた時、バランスが崩れ、熱い汁が右手の甲から腕にかかり、皮がむけた。	18	379	11	100 ～ 299
2017	6	11～ 12	ルーター故障の為、脚立（高さ約150cm）の一番上に立ち、外壁に付いているルーター（高さ約3m）の部品付け替え作業の際、脚立が左側に転倒し、背中から落ちて負傷した。尚、脚立を置いた場所は斜面で草も生い茂っていたが、不安定でないか確認をした。	56	371	1	50～ 99
2017	6	10～ 11	客室トイレの入り口10cmの段差からゴミを集めに横に出ようとして、踏み外してあお向けに倒れ、右足を強く打った。	53	417	2	10～ 29
2017	6	9～ 10	ホテル4Fのフロアで、お客様の朝食を運んでいる時に足元が滑った為、とにかく朝食を落とさないようにと、体勢を戻そうとしたが踏ん張りきれず、左膝から床に着地した形で転倒した。	39	417	2	10～ 29
		21～	1階厨房より2階へ行く階段を上っていた際、2/3位上がった所で				30～

2017	6	22	右足を滑らせた。咄嗟に手すりを掴み落下を避けようとしたが、バランスを崩しコンクリート床に落下し、強打した。	46	413	1	49
2017	6	13～ 14	ホテル厨房内で、デシャップ前を歩行中、料理の出来上がりを待つスタッフの後ろを通る際に、そのスタッフの足に躓き転倒し、左膝を強打した。	47	911	2	100～ 299
2017	6	21～ 22	ホテル玄関外にて、送迎車から降車した際、大雨で路面が濡れており、滑って転倒した。雨に濡れると思い、急いでいたため注意が行き届かなかった。転倒した際に骨盤を強打し、激痛で動けなくなった。	45	719	2	50～ 99
2017	6	19～ 20	3階従業員食堂のテーブルで客先のマニュアル作成中、2階で従業員エレベーターの開閉スイッチがストップのままで、エレベーターが動かないので解除して欲しい旨の電話があり、3階から階段で下りようとした時に足を踏み外して落下し、あちこちを骨折してしまった。	66	413	1	100～ 299
2017	6	9～ 10	スタッフ賄い食の準備中、調味料を取りに行くため作業場所から保管場所へ移動する際、通路脇にある食品保管棚前方にあるロールスクリーンに足が引っ掛かり転倒し、左足膝を強打した。腫れの程度が大きく、皿を骨折していた。	61	417	2	50～ 99
2017	6	15～ 16	業務中、ホテルのバックヤード6F事務所から階段で下に移動中、躓いて階段を転げ落ち、壁に激突し、救急車で病院に搬送された。左手肘を脱臼骨折し、手術をした。	43	413	1	300～ 499
2017	6	10～ 11	事業所内の売店から本館までの間の通路において、雨が上がり、板やマットの回収作業中に雨で濡れた木製の板の上で滑り、咄嗟に右手をコンクリートの地面についた時、右手首に痛みが発生した。	46	417	2	30～ 49
2017	7	15～16	3階宴会場にて、宴会の後片付け中、1人でテーブルを移動・たたむ作業をしていたところ、テーブルが傾きテーブルの下の金具部分が眉間の下部に当たり、横に切れた。	38	379	6	10～ 29

2017	7	11~12	壁際にて、脚立に乗り2m程の高さのところに無線LAN機器の取り付け作業中、脚立がぐらつき落下し、腕・足を強打する。	47	371	1	100 ~ 299
2017	7	9~10	調理場にてご飯の釜を運ぶ時、段差がある所で足をおろした時に、膝にギクッと痛みが走る。3升分の大きな釜なので、かなりの重さがあるために、力がかかったようである。	64	413	1	1~9
2017	7	21~22	食堂内で給茶機の清掃作業をイスに乗ってしていたところ、バランスを崩して転落し、左ひじから手首にかかる部位を床に強打した。	70	419	1	10~ 29
2017	7	8~9	本館2階通路において天囷換気窓を閉めるため、ハンドル操作を行っていたところ、窓の閉まりが悪く、ハンドルを強く回したところ突然ワイヤーが切れ、勢い余り操作パネル蓋の縁に左手の甲を強打し、その際に左手中指の腱を断裂したものである。	69	391	3	100 ~ 299
2017	7	11~12	自社施設内パブ裏口にて、雨で濡れていた石段に左足を掛けた際、誤って滑り、足を踏み外し転倒。左膝を強く打ち負傷したものの。	27	417	2	100 ~ 299
2017	7	6~7	厨房室にて朝食の準備中に、小走りで作業をしており厨房室内の溝のふたに足を引っ掛けて転倒、左足を骨折。	65	418	2	100 ~ 299
2017	7	13~14	当社において客室清掃作業中であった。ベッドメイキングを行っていた際、セミダブルのベッドを跨ごうとして（客室が狭いためベッド周りの移動が難しい場合はベッドを跨ぐ）右足ふくらはぎに痛みがはしり負傷した。	55	911	19	30~ 49
2017	7	21~22	80号室の清掃のために客室へ入った際に、玄関の段差につまずき、左足親指を骨折した。	50	413	2	10~ 29
2017	7	9~10	K荘にて、掃除中に廊下から土間へ足を滑らせ左足首を骨折した。	73	416	2	1~9
			宴会調理メインキッチンにて、ホテル内各レストランに用意する味噌汁、コーンスープ、冷やしそばなどを準備していた際、ステンレ				



2017	7	5~6	<p>スの寸胴鍋に20?ほどスープ類が入った20kg前後になるもの、ステンレスの寸胴鍋に10?ほどスープ類が入った15kg前後になるもの、40袋分（1袋230g入り乾麺）のそばを大鍋で茹でる際のざるなどを床から約1mの作業台や床から約1.2mの高さの台車に複数回持ち上げたり運んだりすることで背中を痛めた。当日は傷みが続いていたが終業時間まで就労した。翌日は朝は就労したが痛みがあった。</p>	56	921	19	~ 499	300
2017	7	8~9	<p>調理洗い場で洗浄中足が滑り転倒し、右頭部をシンク下の柱に右肘をU字構にぶつけ創傷。</p>	67	416	2	10~ 29	
2017	7	8~9	<p>作業場内で棚を移動している時に棚が倒れて指を挟んだ。</p>	66	165	8	~ 9999	1000
2017	7	6~7	<p>仕込みの鶏肉を包丁で切っていた時鶏肉を押さえていた左手が滑り、誤って左手人差指の爪を1/3程切断してしまった。</p>	23	364	8	~ 999	500
2017	7	16~17	<p>ホテルの2階の窓のヒサシ（幅50cm程）に出て、飾っていたイルミネーションの配線を外そうとしたところ、体勢を崩し、足から落下した。足が腫れ、動ける状態ではなかった。</p>	69	415	1	—	
2017	7	11~12	<p>1階調理室厨房洗い場にて、汚れた食器を洗い場槽に移動させる際に、入社当日であったため慣れないこともあり、隣の洗い場側溝に足を入れ転倒してしまった。その際に右手首を打撲。</p>	65	416	2	30~ 49	
2017	7	22~23	<p>当館にて仕事を終え、タイムカード打刻後に従業員ロッカーで靴を履き替えて、本来なら一旦道路に出て駐車場へ行くべきところ、ロッカーのすぐ隣に駐車場があるために、段差があるにもかかわらず降りるための逆さまにしたケースがあったので上がったところ転倒し右手が下敷きとなり右手首を負傷した。</p>	23	417	2	50~ 99	
2017	7	12~13	<p>1階従業員専用通路においてシーツを運んでいる時、通路の床が濡れていたため、足を滑らせて転倒し、左手を床に打ち、左手首を受</p>	68	417	2	~	100

			傷した。					299
2017	7	10~11	客室の清掃中、入口ドアの受け金属部分に指先が引っかかり深く切れた。	40	391	8	1~9	
2017	7	11~12	午前の作業が終わり帰る際、階段を下りたところの段差につまずき、鋼鉄の柱にひじと腰を打撲した。その後寮へ帰り休憩し、午後出勤しようとしたが起きあがれなかった。	72	413	1	30~ 49	
2017	7	15~16	レストラン床の掃除機掛け中に、洗い場近くの床にたまり水があり滑って転倒。その際に、左手の手のひらを床に強打し、腕にひびが入った。	49	417	2	300 ~ 499	
2017	7	15~16	当館裏口に面している歩道に於いて事業の提灯飾り付けの作業を行っていた。脚立に昇り約5mの高さの箇所へ吊す作業をしていたところ、足を滑らせて落下。足から地面へ滑り落ちたことによる右踵を捻挫する負傷となった。	23	371	1	50~ 99	
2017	7	14~15	宴会洗浄エリアの食器収納棚上に置いてあった番重を、踏み台を使用せず無理な体勢で取ろうとした際に上部の番重が落下し額にあたってしまった。	58	379	4	500 ~ 999	
2017	7	20~21	303号室露天風呂内にて、故障中のサンシェードの確認のため、手で閉める作業をする際、高さ35cmの台に乗ったが、作業を終え、台を降りる際に、誤ってバランスを崩し、足首を強く捻ってしまった。	55	921	19	10~ 29	
2017	7	15~16	従業員エレベーター前にて、業務終了前にホテル内従業員エレベーターに乗り込もうとした際、同僚の清掃スタッフに声をかけられ振り返った際に足元に置いてあった段ボール箱に躓き転倒し左膝をぶつけてしまった。退社打刻後腰を掛け休んでいたが、痛みが引かなかった。	69	611	2	50~ 99	
2017	7	19~20	館内の階段を下りていた際、誤って足をふみはずし左足首を負傷した。	47	413	1	100 ~	

									299
2017	7	13~14	2階から1階へ両手でゴミを持って内階段を下りていたところ、海水浴から帰られたお客様が通った後で階段が濡れていたことに気がつかず、滑って転んだ際、右手をついてしまった。	75	413	1	—		
2017	7	20~21	派遣先のホテル内調理場にて、包丁で食品の袋を開封しようとした所、手が滑り包丁が掌に刺さり裂傷してしまった。	24	364	8	300 ~ 499		
2017	7	9~10	17階レストラン厨房に於いて鰻の湯通しをしようとお湯を入れた大きなボールを足元に置き台にのっていけすから鰻を取り出そうとした際、鰻が暴れそれに驚き台から足を踏み外しボールの中に右足を突っ込み火傷した。	30	519	11	100 ~ 299		
2017	7	14~15	当社旅館内の展望風呂で浴場を点検しようとして、脱衣場入口に入ろうとした所でつまずき体勢を崩し、転倒を避けるために左手をついた時に左肩を脱臼した。	74	416	2	100 ~ 299		
2017	7	19~20	手に持った器に冷めきらない時に器に熱湯を入れたら器の底面が溶けて熱湯が両足にかかった。ナイロン足袋を履いていたものがきつくて脱げず貼りついてしまった。器が冷蔵庫から出して冷たかったものに熱湯が入り弱くなったため。	55	391	11	30~ 49		
2017	7	6~7	調理場において、本人が1人で食器洗準備作業中に、お皿を移動する際、手を滑らし、お皿が床に落下し破損した。急いで破損したお皿を片付けようとした際、お皿の鋭利な部分に右手の甲が当たり、切創した。	52	529	8	100 ~ 299		
2017	7	19~20	厨房に出ていた鍋を洗い場に移動させる際、鍋の取手を持ったところ、片方だけ熱くなっていたので、取っ手を持った左手（人差し指・中指・薬指）を火傷した。	63	379	11	30~ 49		
			私は常に厨房の中で仕事をしている。いつものようにお米を洗い終わり下に（たき口）おろそうとした時背中に向けてこれ迄に味わっ						

2017	7	19~20	たことのない痛みが走り、その後夜になり痛みがくすりをのんで湿布を貼っても痛みがおさまらず、検査を受け圧迫骨折という診断を受け療養中である。	65	611	19	1~9
2017	7	11~12	当社、厨房調理場、流し台において、食器洗浄中、手を滑らせ、洗っていたガラスコップが破損、その"かけら"が、落ちていたところに、誤って右手示指が、当たり第一関節部、約2cm裂傷を負った。	45	529	8	10~29
2017	7	11~12	就業中ゴミ出しをしようと通路を通過中少し水の留まったところで足を滑らせ転倒した。その際に右肘で体重を支えた様になり怪我をした。	78	417	2	30~49
2017	7	17~18	ホテルの客室清掃中、部屋内の階段に躓き転倒し、階段で左足の甲を強打した。	50	413	1	10~29
2017	7	11~12	事業所内の清掃後、外にあるゴミ置場にゴミを出し、室内にもどろうと入口のドアに向かって歩いていたところ、足元の石を踏み、足首をひねり負傷する。石は地面に埋まっていたが、数センチ地面に出ていた。	60	417	2	10~29
2017	7	16~17	2階の客室の清掃を行うため1階の事務室から2階へ行こうと事務室のフロアを歩いていたとき、フロアを横断するように置いていた扇風機のコードに足を引っ掛け転倒し、左肩を強打した。	69	169	2	1~9
2017	7	17~18	半解凍されたブロック鮭の切り分け作業中の事故。ブロック鮭の奥側に手を添えて鮭が動かないような体勢をとった。柳包丁（刃渡り30cm）でブロック鮭を切り分けようとした時、鮭の脂で柳包丁が滑り、刃先が左手の掌に刺さった。手の感覚が無くなり、出血も止まらなかった。	57	364	8	300~499
2017	7	11~12	本館7階配膳室にて清掃作業中、奥のポリバケツにゴミ袋を被せようと向かう途中で転倒し、両ヒザから床に倒れる。当時の状況としては、カーペットの上に同僚も立って作業をしていたが、接触したか床に足をとられたのか本人も不明。足元に障害物はなく、	61	417	2	100~

			カーペットはテープで固定され、床も水濡れ等はなかったことを確認済み。				299
2017	7	16~17	ホテル内にある従業員専用のカプセル式仮眠室の上段から休憩を終えて出ようとした際、下段にいと勘違いし、転落した。その時に右手首、首の後ろ、左太ももを強打した。	28	419	1	100 ~ 299
2017	7	16~17	調理作業中に切っている時親指を切っしまい、左第一指を裂傷した。	57	364	8	50~ 99
2017	7	10~11	当社において客室清掃作業中だった。ユニットバス内の浴槽内を洗剤を使用し洗っていた際に、足元を滑らせて体制を崩して転倒し咄嗟に右手を床について捻っしまい負傷した。	61	417	2	30~ 49
2017	7	16~17	階段を下りる際、足を踏み外し、その場から3段程転落した。	44	413	1	10~ 29
2017	7	18~19	急いで階段を下りるとき（空手）右足を踏み外し、3段上からフロアーに転倒、骨折する。	75	413	2	10~ 29
2017	7	18~19	従業員食堂のゴミ箱の中のビニール袋を取り出した際に、ゴミの重みによりふらつき、ビニール袋に足を取られ転倒した。	66	611	2	100 ~ 299
2017	7	7~8	キャベツの千切り時、スライサーにて指を削り落とした。団体客用に3玉分のスライスをしているとき、3分の2程度が終わったときに負傷（出血量多）したものである。	54	364	8	10~ 29
2017	7	14~15	パントリーから移動する際に、入口付近で躓き転倒し、左膝を強打した。	59	417	2	50~ 99
2017	7	21~22	包丁の刃を手前に向けて砥石で研いでいたところ、勢い余って砥石からはみ出っしまい、その反動で左手の人差し指と親指を刃先で切っしまった。	31	364	8	500 ~ 999
		13~	調理場にて玉ネギの芯をペティナイフで切り取る作業中、着けていたビニールグローブが濡れている状態にあり、誤って玉ネギを持っ				300

2017	7	14	ていた右手の親指の根元に左手のナイフが刺さる形となり、屈筋腱断裂となる。	20	379	8	～ 499
2017	7	8～9	地下1階レストランにて、コーヒーマシンを使用しコーヒを抽出しようとしたときに、まだマシーンが抽出中だったことに気づかずにフィルターカバーを外してしまい、左手人差指から薬指にかけてマシーン内の熱湯がかかってしまった。	19	391	11	100 ～ 299
2017	7	10～ 11	ホテル外周りの清掃を済ませ、従業員出入り口からホテル内に戻ろうとしたところ、ドア前の急坂になっている足場で足を滑らせ転倒し、足首を骨折した。	54	417	2	10～ 29
2017	7	15～ 16	昼営業を終え、テーブル（幅90cm、奥行90cm、高さ72cm）を定位置へ片付けようと両手で持ち上げ運搬していたとき、腰がギクッと痛みを覚えた。	62	379	19	300 ～ 499
2017	7	15～ 16	担当スタッフとして監視中、お客様（子供）がコース途中にて立ち上ったため、安全管理としてコース下側より入り、座らせようとしたが、誤って転倒し、負傷した。	41	417	2	100 ～ 299
2017	7	0～1	旅館の外で、食器洗い場で出たビニール袋に入った残飯をゴミ置場に運ぼうとしたとき、パントリーの電気をつけずに外へ出たため、旅館の外に流れている川に架けてある橋を渡ろうとした際、足を滑らせ、川に落ちて骨折した。当時は、雨が強く降っていた。	60	417	1	30～ 49
2017	7	22～ 23	仕事を終えて玄関を出たところで転倒し、骨折した。	65	417	2	100 ～ 299
2017	7	9～ 10	1F洗い場倉庫にて、椅子（高さ42cm）を踏み台代わりにし、棚上段に容器を片付けていたとき、バランスを崩し椅子から落下した。その際に左足の踵・足首を痛めた。	76	371	1	50～ 99
2017	7	12～	走行中、トラックが駐車場から飛び出し、走行していた当社車両（左側面）に衝突した。その反動で対向車線をはみ出し、電柱に	66	221	17	30～

		13	衝突した。					49
2017	7	14～ 15	業務中、廊下にて、急ぐあまり濡れた手で客室メイク用のワゴンを押そうとしたときに手が滑り、パイプに胸を強打した。	77	362	3		100 ～ 299
2017	7	8～9	当社敷地内にて、ホテル東側非常階段近くの建物の外壁に取り付けている外灯（高さ3m40cm）についていたクモの巣の除去清掃作業中、脚立の天板（高さ1m70cm）に立ち、ほうき（長さ70cm）を使ってクモの巣を取り払おうとしたとき、バランスを崩して脚立が倒れ、背中から地面に落ち負傷した。当時、脚立は少し段差のある不安定な場所に設置されていた。	62	371	1		50～ 99
2017	7	15～ 16	スライサーで食材をスライス中、スライサーの刃で右手中指の甲側を切った。	64	379	8		50～ 99
2017	7	14～ 15	ホテル駐車場で、高さ約2.5mの所にある電球を交換するとき、高所のため脚立を使用中、脚立が不安定になり、足を滑らせて脚立より落下し、左足から着地した。	36	371	1		50～ 99
2017	7	18～ 19	業務中にトイレへ行き用を足したあと、トイレを出ようとしたときに誤って携帯電話を落とし、拾おうとした際に躓き、右足の甲を負傷した。	56	921	2		30～ 49
2017	7	10～ 11	朝食業務終了時、コーヒーマーカー機械の鍵をフロントに預けに行く途中、フロントカウンターの直前が、ワックス掛けの床掃除のためモップで水拭きした直後で、濡れているのに気づかず通ったため、滑って仰向けに転び、咄嗟に右手で体を支え、右手首を骨折した。	59	417	2		50～ 99
2017	7	14～ 15	客室で清掃作業中にバランスを崩し、ベッドに左手をついたとき、その衝撃で左肩を脱臼した。	66	391	3		10～ 29
2017	7	14～	1階玄関で、携帯を忘れたお客様に携帯電話を届けようと玄関を出たとき、玄関の装飾の石を飛び越えようとして躓き、その石に右腕	61	417	2		50～

		15	を強打して打撲した。					99
2017	7	17～ 18	原付で家を出て、バイクを置き就業先に入り、事務所内にあるタイムカードを押したあと、フロント横で転んで手と胸を打った。	77	417		2	50～ 99
2017	7	19～ 20	会員制サロン内で、ディナーショーの接客が終わり片付け作業中、ワゴンへ重たい物（お皿や様々な器具）の入ったカゴを移す作業をしているときに、膝に何度かカゴをぶつけた。その後、宴会サービスから借りていたものを返す際、走って返しに行き、店舗に戻った時に痛みが出てきた。痛いまま勤務を継続し、退社後、自宅に着いてから立ち上がれず、右足が動かなくなった。	21	611		3	500 ～ 999
2017	7	10～ 11	接客のため移動していたとき、フロント床面の配線に足を取られて転倒し、右眉上に打撲と裂傷を負った。	64	416		2	10～ 29
2017	7	13～ 14	旅館内本館1階エレベーター横の階段で、消火訓練中、下に降りる際に誤って足を踏み外し、右足首くるぶしを捻った。	76	413		1	50～ 99
2017	7	10～ 11	客室にて清掃を行い、清掃終了後にカートを押して客室から退出しようとしたところ、滑って転倒し、右膝蓋骨骨折と右大腿四頭筋群損傷の怪我を負った。	42	362		2	50～ 99
2017	7	10～ 11	2階宴会場バックヤード通路にて移動中、通路の中程で作業中だった別の作業員を避けて通ろうとした際、通路脇にあった配膳用トレイに右足つま先の辺りを引っ掛けてしまい転倒した。転倒時に額の右側と右膝を床に打った。その後も業務に従事したが、帰宅後に痛みが強くなった。	68	611		2	100 ～ 299
2017	7	17～ 18	厨房で牛肉のスジを包丁でカット作業中に、誤って左手小指に包丁が刺さった。	51	364		8	300 ～ 499
		15～	プールのライフガードとして、ウォータースライダーの着水プールで工作中、2人乗りのボートが滑り下りてくる途中で転覆し、乗客2人は滑り下りてきたが、ボートがスライダーの途中で止まった状態					50～



2017	7	16	になった。ボートを回収するためにスライダーに登り、回収したところ、次のボートが滑り下りて来て避けきれず、被災者の足に衝突し、右肩辺りからスライダーに転倒して負傷した。	29	391	6	99
2017	7	20～ 21	ウォーマーからグラタンの入った銀器を取り出そうとした際に、ウォーマー内の棚から銀器が滑り出てきて、その銀器が両手の甲（指の付け根辺り）に当たり火傷を負った。	24	521	11	300 ～ 499
2017	7	11～ 12	ホテルの客室を清掃時、ベッド（スプリングマットレス付き）を持ち上げて右手（右腕）で支えながら、左手（左腕）で掃除機をかけたあと、左手を掃除機からベッドに持ち替えてベッドを降ろそうとした際に、バランスを崩し、右の手首に負荷が大きくなり、ピキッと痛みがはしり負傷した。痛み止めを飲みながら、痛みを堪えて仕事をしてきたが、手首が痛むため、シフトのペースを減らすなどの対応をしてもらっていた。	28	921	19	30～ 49
2017	7	12～ 13	5階屋上でビアガーデンの準備をしている際に、ブロックを踏み外し、バランスを崩して倒れ、左足の小指の付け根を骨折した。	34	419	2	30～ 49
2017	7	21～ 22	段差のある場所で下りのスロープを通り、ゴミ運搬用のカートを運搬中、ゴミを大量に積んでいたため、スロープから降りたときにカートバランスが崩れ、転倒した。その際、倒れたカートの下敷きになり、左足指は車輪に、脇腹はカートに挟まれた。	59	417	2	500 ～ 999
2017	9	10～ 11	当施設内の清掃作業中、客室窓を閉める際、勢いよく手前に引き寄せ閉めた時、取手に左手親指を挟み爪が剥れ負傷したものである。	46	418	3	30～ 49
2017	9	13～ 14	当社において、客席清掃作業中だった。ユニットバスの洗浄清掃終了後のバス内拭き上げ作業中に右手にタオル（布ウェス）を持ち指先に力を入れて床面を拭いていた際に、右手中指がポキッと音がして第一関節から先端が曲がったままになってしまい負傷した。	59	921	19	50～ 99
2017	9	13～ 14	ユニットバス内の清掃作業中、バスタブ内を清掃中に足元の床が濡れていたため滑ってしまい体勢を崩してバスタブの縁に脇腹を強打	39	419	3	30～ 49

			し負傷したものである。				
2017	9	20～ 21	地下1階洗い場にて、陶板（1個約280g）を洗いあげ、これを収納ケース1箱に120個入れ、高さ120cmの台車の上に格納しようと床面より持ち上げたところ、この収納ケースが本人側に傾き、ケースの縁の部分が右胸部を圧迫した。このとき、右胸部を骨折した。本来、この業務は収納ケースに50個を目安収納しているが、倍以上の個数を収納したため、重みにたえきれず、収納ケースが傾いたことによる事故であった。	56	611	6	10～ 29
2017	9	19～ 20	2階調理場の冷蔵庫に入室し、フルーツの入った箱を持ち冷蔵庫から出ようとした際に、足元にあった箱に躓き転んで左膝を強打。その日は様子を見ながら帰宅したが、腫れと内出血がひどいため、後日病院でMRIを撮った。	54	611	2	30～ 49
2017	9	6～7	H社敷地内のプールサイドにおいて、2つのプールの水の入れ替え作業を行おうとした際、倉庫から重さ12kgの水中ポンプをプールサイドまで運びプールへ沈めるため屈んだところ、腰を負傷したものである。	50	169	19	100～ 299
2017	9	23～ 24	深夜館内点検中、2階カラオケの点検、戸締まり後に1階フロントに戻る途中の階段で足を踏み外し一番下まで落下、右肩及び右腕を強打、後日、骨折が判明した。	69	413	1	30～ 49
2017	9	13～ 14	ホテルの客室にある浴室の洗い場を清掃中に足を滑らせ、とっさに左手で身体を支えようとしたところ、左手首の骨折を負った。	60	416	2	30～ 49
2017	9	13～ 14	2階パントリーにて食材をバットに入れ運んでいる時、通路の排水溝が清掃中の為、フタがはずれており、左足をふみはずし転倒した。	60	417	2	50～ 99
2017	9	10～ 11	上記日時、当社駅前において客室清掃作業中だった。客室内を移動中に床に置いてあった拭き掃除用アルコール（容量500ミリリットル入りスプレー型ボトル）の容器を踏んでしまい、体勢を崩して左足を捻りながら転倒し負傷した。被災当時は痛みがあったが我	56	611	2	10～ 29

			慢しながら最後まで就労し、帰宅時になって痛みが酷く歩行困難になった為受診した。				
2017	9	12～ 13	地下1階バイエルン調理場内の通路で、納品された荷物を移動しようと荷物が載った台車にさらに荷物を載せて動かそうと台車の持ち手を押そうとした時、荷台のバランスが悪く台車が傾きそうになり、右足の足首あたりに車輪がのってしまい打撲した。	19	362	7	100 ～ 299
2017	9	19～ 20	ホール点検入口付近で振り向きざまに、柱に頭部を強打し、額を5cm程切る。	23	418	3	500 ～ 999
2017	9	9～ 10	厨房で、皿洗いが終わったので、板前のごみ箱の整理をするため歩いて行った時、床が天ぷら油の飛び散った油のせいで、長ぐつが滑ってしまい転倒し、その時左手をついて左手首を骨折した。	75	419	2	50～ 99
2017	9	10～ 11	施設内厨房にて、冷蔵庫をあけていたスタッフの後ろを通過する際、他のスタッフをよけようとして、足がもつれて転倒し、負傷した。	64	417	2	30～ 49
2017	9	11～ 12	厨房西側入口の階段を上る時、足を踏みはずし、食材を持っていたので転倒して、頭部、右大腿骨、右肩を打ち、病院に行き、診断の結果、右鎖骨遠位端骨折、右大腿部筋肉血腫の為、入院となる。	68	413	2	10～ 29
2017	9	13～ 14	倉庫内で皿を出している際、高い所に収納してあるものを取るために、ふみ台を使ったが、そこから降りるときに片足に体重がかかってしまい足を骨折した。	57	371	3	500 ～ 999
2017	9	20～ 21	ゴミ焼却場にて夕食時のゴミを焼却炉に投入して、少しした後燃焼確認の為、焼却炉の扉を開け火の通りをよくする為掻き混ぜた時、突然火が吹き出し、避けるため後退し2.5m下に落下した。	51	711	1	10～ 29
2017	9	19～ 20	厨房洗い場にて、洗い場用ビニールエプロンの首の紐がゆるみ、エプロンがずれ落ちた際に、裾を踏み転倒。作業台の角にあごをぶつけ裂傷、床に膝を強打し骨折する。	68	417	2	—

2017	9	5~6	フロントバックヤードで、FAX機付近に箱が置いてあり、その箱につまずき前方に転倒。右手を床についた際、骨折した。	66	611	2	10~ 29
2017	9	8~9	派遣先で、2階の接待部屋を出る際に、入室をする方とぶつかりそうになったため、避けたところ、段ボールにぶつかり、無理な体勢になってしまい、右側の股関節を痛めたものである。	22	611	3	50~ 99
2017	9	10~ 11	レストランにおいてテーブル上にある箸箱を回収してワゴンに集めていた際、箸箱がワゴンから落下し、右足の甲に落ちたものである。	44	379	4	50~ 99
2017	9	8~9	お茶の準備をし、湯のみとポットを持って設置場所へ向かっていた。従業員通路の階段をおりる際に立ちくらみ、踏み外す、左足の甲を骨折したものである。	34	418	2	100 ~ 299
2017	9	10~ 11	屋外バーベキュー場流し台で洗い物が終わり、次の準備のために移動した際、流し台の下にあった段差7cmの踏板から足を踏み外した時に、左足の甲をひねり受傷した。	70	921	19	30~ 49
2017	9	10~ 11	客室ユニットバス清掃後のお風呂内水滴を拭いている途中に、足もとが滑ってしまい胸から浴槽の角のぶつかり打撲。	67	416	2	30~ 49
2017	9	13~ 14	6階ベルデスク横で、二段になって台車に積まれた大きめスーツケース7~8個から1つを上段から下ろし、サイズを測ろうとしゃがんだ際に腰に激痛が走りその場に倒れそうになったが、なんとか壁などを伝いバックスペースまで動いたところでその場で動けなくなってしまった、すぐに救急車を呼び搬送された、恐らく当日の朝にトラックに運ばれてきた団体客のスーツケース100個前後のうち40~50個前後をトラックから下ろし台車にのせ、運びまた台車から下ろし…などの作業をしたことも影響していると思われる。	40	611	19	300 ~ 499
2017	9	5~6	1階宴会場グランプリモの厨房にて、朝食バイキングを準備している際に、温蔵庫にある陶器のお皿を右手で取り出し床へ落とす。そのお皿が割れて破片が跳ね返り右手薬指を損傷。	29	379	4	100 ~ 299

2017	9	6～7	レンタルボートの運搬具に釣道具を積み込み作動操作を誤り停止バーを足で支えようとし、左足の指を運搬具の車輪に巻き込まれた。	19	391	7	1～9
2017	9	11～12	敷地の宮繕作業中、ハシゴの角が屋根瓦に接触して瓦1枚が落下、落下した瓦に頭部が当たり負傷、頭頂部裂創と診断された。	74	529	4	10～29
2017	9	20～21	就業場所スタッフ専用通用口から渡船場へ徒歩で移動中、適用口より出たところに駐車中の軽トラックを回り込んで坂道へ降りようとしたところ、暗い中、足元を踏み外し約60cm下の段差で右膝を強打し受傷した。	52	417	1	10～29
2017	9	13～14	厨房で、ゴミを捨てようとした際、濡れた床で足を滑らせ転倒、作業台下部で脇を打ち、肋骨を5本骨折した。	62	417	2	50～99
2017	9	21～22	1Fホール「太陽の間」で、翌日の朝食会場設営のため、仕切ってたったレール吊り下げのパーテーションを収納スペースに収める作業中、最後の収納スペースに収める時、1つのパーテーションに両手を回して動かしている、前にあった別のパーテーションに左手薬指が挟み込まれて潰された。	18	419	7	100～299
2017	9	12～13	おんくり2階調理場の製氷機冷蔵庫横で濡れた床で横転した際に、左手をついた。	75	416	2	50～99
2017	9	13～14	客室ユニットバス清掃中に浴槽の手前（外）から手を伸ばして対面の壁を拭いている際に足が滑って転倒、その際に手を伸ばしたまま浴槽の淵で右わき腹から脇にかけて強打。水洗いをするため、くつ底はゴム製のくつをはいて、清掃するようにしているが、体を動かす仕事なので今回の件は防げなかった。	49	419	19	30～49
2017	9	10～11	敷地内駐車場にて、山の斜面側の壁に生えている草を刈る作業をしていた、重油タンク（縦100×横100×高204）の後ろの草を刈る為（脚立が入らなかったため）タンクの上に乗って作業をしていた、別の場所へ移る際、ハサミをタンクの上に置き、重油タンクの周りをブロックで囲んでいたため、その先のアスファルトの地面に飛び	34	417	3	1～9

			降りたところ、両足で着地したが左足首を負傷した、靴はスニーカーを履いていた。				
2017	9	20～ 21	ブッフェレストランに提供する料理を大皿（39cm×39cm、3.5kg）に盛り付けるため、大皿を左手で持ったところ、皿の裏に欠けた箇所があり、左手中指第一関節辺りを切っ て負傷した。	49	529	8	100 ～ 299
2017	9	13～ 14	ホテル客室内のエキストラベッドとして使用しているソファーク ベッドのベッドメイクをしている最中に、シーツが床まで着いている状 態に気が付かず、シーツに足をひっかけて転倒し、左手小指をソ ファークベッドに打ちつけた。	56	416	2	500 ～ 999
2017	10	16～ 17	2階の厨房で、夕食の準備中、料理を送り出す際に、調理機材の扉 引き手を手前に引いた際、扉が脱落し床に落ちた。落ちた扉が床 に落ちた後、転がって移動している間に左足に当たり怪我をした。	19	418	4	100 ～ 299
2017	10	20～ 21	宴会場において、神前式の設営を行うため、壁の高いところに御簾 を取り付ける作業を行う際、会議用の長テーブルの上に乗る作業を 行っていたものの、会議用テーブルの脚が老朽化によって突然折り たたまれ、バランスを崩し落下。右足首を負傷した。	46	379	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	社内グループ運動会の徒競走に出場し、ゴールの際、足がもつれて 転倒してしまい、右側の肋骨を折ってしまった。	40	911	2	100 ～ 299
2017	10	14～ 15	就業時間に間に合わせるため、就業場所の駐車場で送迎車から降り ている際に、路面に細かい石が多数あり、その石を踏んで足をとら れて転倒した。その際に顔面、左足を負傷した。	64	417	2	10～ 29
2017	10	19～ 20	当社内において、3階の宴会場の食器を2階の洗い場に運んだ時に気 分が悪くなり、洗い場の非常口から出て外階段の踊り場で休んでい たところ、誤って階段から転げ落ちて負傷したもの。	63	413	1	30～ 49
		11～	職場大浴場で洗い場を洗剤とデッキブラシで清掃中、床が温泉成分				100

2017	10	12	と洗剤で滑りやすく、左足を滑らせて前のめりに転倒した。洗い場のイスで胸を打ち、蛇口に顔面を打ちつけた。	74	416	2	～ 299
2017	10	11～ 12	会社行事の運動会を中学校の校庭で開催中にリレーで走っていたところ、左肩側から落ちるように転倒し、左鎖骨を折った。	45	921	2	300 ～ 499
2017	10	17～ 18	宴会準備中、ステージに継ぎ足してあるダックステーブルに乗ってしまい、バランスを崩しテーブルごと転倒、首・右腕を打撲した。	38	379	2	1000 ～ 9999
2017	10	16～ 17	ホテル2階宴会場裏の従業員用トイレ前で転倒。転倒時の状況は、本人の記憶が無い為不明。発見時には右手のひらと頭頂部（右寄り）に傷が見られ、救急搬送された病院にて頭椎骨折（ヒビ）と診断された。＜転倒状況＞後日本人より申告があり、前方にいた人を追い越しトイレに入ろうとした際、前のめりに転び、トイレの扉に頭からぶつかったとのこと。その拍子に首が左に向き負傷。尚、手の傷の原因、何に当たり裂傷を負ったかは記憶にないとのこと。	64	417	2	500 ～ 999
2017	10	15～ 16	ドラフトのオーダーが入り、ビールタンクにレバーを設置しようとしたところ、右手親指に負荷がかかり、右手親指の靭帯を損傷。	33	391	19	10～ 29
2017	10	17～ 18	ホテル1階厨房の高い棚から物を取ろうとして段の上にあがり、下りた時にバランスを失い、右足を痛めた。時間の経過と共に右足のふくらはぎが腫れて、歩行困難となった。	62	371	1	300 ～ 499
2017	10	12～ 13	当社において客室清掃作業中であった。ベッドメイキング中で枕をセッティングする為手を伸ばして奥へ置こうとして右足に体重を掛けて踏ん張った際右足に痛みが走り負傷した。	40	391	19	50～ 99
2017	10	16～ 17	ホテル内階段を5階から4階へ移動中、足を踏み外し落下した。左手首を骨折、左足膝、脛等を打撲した。	46	413	1	—
2017	10	14～	店内に於いて、食器類を片付ける為にお盆に載せての移動中、床	53	416	2	10～

		15	マットにつまずき転倒、左上腕部を負傷した。				29
2017	10	14～ 15	調理場で魚をさばいている時に、右手人差し指に魚のヒレがささり取れなかった。	41	529	3	30～ 49
2017	10	9～ 10	お客様出発のお見送りの為、正面玄関前に立っていたところ、マイクロバスがバックしてきて腰の辺りにぶつかった。当初は打撲程度で済んだと思っていたが、痛みがなかなか引かなかった。	66	231	6	100 ～ 299
2017	10	18～ 19	事故当日、事業所敷地内に駐車してあるマイクロバス間の狭いスペースを通過して所用を済ませようとした際、誤って転倒した。その際、転び方が悪く足を強打した。原因は水たまりを避ける為、大足で歩こうとした事と暗がりであった事が考えられる。その後、骨折が判明した。	71	417	2	30～ 49
2017	10	6～7	客室にて清掃作業中、浴槽から洗剤をまいてあった床に移動した際、慌てていたために滑って転倒、浴室の壁に右足親指をぶつけて負傷した。	47	417	2	10～ 29
2017	10	22～ 23	ホテル内にて宴会片付け作業中に、同じく移動式スクリーンを片付け最中のスタッフが片付けていたスクリーンを壁に立てかけてあった脚立に接触させ転倒させた。その時脚立の上部が右足親指を強打し、骨折裂傷となった。	65	371	5	100 ～ 299
2017	10	11～ 12	洗濯物を干すために、裏庭にある物干し場に洗濯かごを持って移動していたところ、裏庭に出る階段を下りる際に表面が濡れていたため、誤って左足を滑らせ、階段を滑り落ちた。しりもちをつく形で転倒し、負傷したもの。	71	413	1	1～9
2017	10	15～ 16	旅館玄関において、到着されたお客様のお出迎えの為に外に出た際、雨に濡れた階段で足を滑らせて転倒。右くるぶしを骨折した。	62	413	2	50～ 99
2017	10	21～ 22	客室で清掃中、お客様の利用するスリッパを揃えようと階段を下りている時に足を踏み外すし、右足を不自然な形でついて負傷した。	65	921	19	10～ 29



2017	10	17~ 18	宅配先の顧客宅があるアパートの外階段で、配達が終わってアパートの2階から1階へ外階段を下りている時に、雨で足元が不安定で周囲も暗い状況だった為、階段の最後の一段を踏み外して左足首を捻挫した。	56	413	2	100 ~ 299
2017	10	12~ 13	屋外通路において客室へ入れ込み準備の為、雨が降っていたので左手に傘をさしてアメニティ類をビニール袋へ入れて左腕にかけ、右手に飲食物をお盆に乗せて歩行中に通路の石につまずきバランスを崩し右手をついた。直後に左膝を通路に強打し左膝蓋骨骨折し受診したもの。	61	417	2	30~ 49
2017	10	16~ 17	退社時の敷地内において、従業員通用口から駐車場に向かって歩いていた。台風のため雨が強く傘をすぼめており、道の段差に気が付かず、窪みに足をとられて傘を差したまま前のめりに倒れてしまった。咄嗟に右手をついたが当日夜右手の痛み、右肩の腫れを確認した。	63	419	2	50~ 99
2017	10	16~ 17	敷地内を清掃中に台風の影響もあり、強風と降雨のため転倒し胸部及び左肩を地面に打ちつけた。	47	719	1	10~ 29
2017	10	9~ 10	職場に到着後、始業開始時刻まで時間があつたため敷地内にある従業員用の喫煙所へ喫煙するために向かう途中、下り階段を3段踏み外し転倒。その際に左わき腹と左側臀部を地面に打ちつけた。	34	413	2	50~ 99
2017	10	14~ 15	施設内併設のボーリング場にて、毎週金曜日にスタッフとお客様が対戦するイベントを開催しているが、当日参加可能なスタッフがおらず、代わりに参加したが（業務として業務時間中）、投球時、足を地面についた直後、ブチッと音がして肉離れをおこし負傷した。	47	379	19	100 ~ 299
2017	10	10~ 11	4階従業員用女性トイレを清掃作業中、下駄ばきスリッパへ履き替え、履き替え用すのこを、洗面台側から個室側へ斜めに乗り越えようとした。その際、清掃用具が入っているプラスチック製のカゴを左手に持ったまま左足がすのこの角に引っ掛かり、左手から転倒した。カゴと身体の間で左手を挟み、カゴ・左手を下敷きにした	60	379	2	500 ~ 999

			状態で体重がかかり、カゴの縁で左の掌側面を長さ5cm程切り出血した。				
2017	10	9~10	本館22階のロビーに於いて、カーテンレールの装飾を補修するため、約2mの脚立に上って作業した際、誤って脚立から転落し、右上腕骨骨折を負った。	45	371	1	500 ~ 999
2017	10	1~2	客室清掃作業中に洗面台付近で滑って転んだ際に右足を負傷する。	39	417	2	10~ 29
2017	10	5~6	施設内で非常階段へ通じる扉の開錠作業を行うため、非常階段を使用し、9階から8階へ下りていたところ、雨で非常階段が濡れていたこともあり、3段ほど足を滑らし転倒しそうになった。その際、両手を着いて転倒を防いだが、右手首を骨折し負傷した。	51	413	1	10~ 29
2017	10	8~9	会社の調理場で清掃していた時に、誤って滑って転倒し、手をつき、右手首を負傷した。	70	417	2	10~ 29
2017	10	14~15	客室在室中にオートロックが作動し、閉じ込められた状態となった。開錠用の鍵は持っていたが、あまり使うことがないため気が付かず、2Fの窓より外に出て軒をつたい少し下がった地上より2メートルくらいの高さの倉庫の屋根に移ってから地面に飛び降りた。	54	415	1	1~9
2017	10	9~10	調理場において、本人が食器を片付け終えて準備室から洗い場に戻る際に準備室から室外に出ようとしたところ、出入り口は35cmの段差があり段差の下には高さ2cmの足のマットが設置されていた。出口を出る際、足マットのフチに片足を着いてしまいバランスを崩して転倒した。	76	391	2	100 ~ 299
2017	10	10~11	当館客室において、清掃中に自分が持っていたビニールの端を踏んで滑り、転倒した。その際、洗面の柱のところで右肩と右耳を打ち負傷した。	67	417	2	50~ 99
2017	10	20~	客室に布団を敷きに入った時、入り口にある約15センチの段差につ	30	417	2	10~

		21	まずき左足を捻り左足の甲を負傷する。					29
2017	10	14～ 15	客室清掃を担当する被災者は、災害当日清掃を終えた部屋の鍵をフロントへ返却するため非常階段を急いでかけ下りているところ、頭の中では1段1段下りているつもりが体は、先に先に行ってしまう最後の段を踏み外し、転ぶことはなかったが、右足に全体重がかかった状態で着地したため、足を痛めた。非常階段は、避難経路であり、不要なものは置いてなく、手すりの付いた階段で、有害、不安全な状態ではなかった。	56	413	1		30～ 49
2017	10	20～ 21	店内にて、ダイニングで片付けと翌日の営業準備中、小走りで作業していたところ、靴が合っておらず脱げた時に右足を捻り受傷した。怪我をした当日は骨折していると思わず、翌日痛みと腫れが出た。	46	921	19		10～ 29
2017	10	11～ 12	ホテル構内にて、客室塗装作業中、6尺の脚立の3段目に乗り塗装作業をしていたところ、移動のために脚立から降りようとして2段目のステップに左足を引っ掛け、地面に向けて身体左側面より転倒した。	55	371	1		100 ～ 299
2017	10	15～ 16	缶ビール1C/Sを取ろうとした際に腰を痛めた。ビールは棚の奥にあり、手前には他飲料などが置いてあったため、無理な体勢だったが急いでいたため、そのまま重い物を持ったことにより、痛めてしまった。	50	921	19		100 ～ 299
2017	11	9～ 10	出勤後、離れにある、施設事務所からホテル内に入ろうとしたところ、舗装されていない道路を歩行中、凍ったくぼみに左足を滑らせ、左足踵の骨を折った。	55	719	2		50～ 99
2017	11	13～ 14	レストランで使用している冷蔵チャンバー内清掃作業時、フィルターの清掃のため脚立にのぼり作業していたところ体勢が崩れ脚立から転倒し受傷した。	46	371	1		100 ～ 299
2017	11	17～	3F洋食厨房にて、スライサーを使ってパンを切る作業をしていたと	48	165	8		100 ～

		18	ころ、誤って右手親指を切ってしまった。					299
2017	11	14～ 15	事業場、建物内の階段を3階から2階に降下中、中間の踊り場で足を踏み外し、2階に転落した。左足の付け根（大腿骨）を骨折する。	50	413	1		10～ 29
2017	11	18～ 19	勤務前に着替えた服を土地内に駐車している自車に置きに行く際、舗装路で右足つま先を躓いた。その際左手に服を持った状態で左手で着地し、全体重を支えてしまい左手首を骨折した。	55	417	2		10～ 29
2017	11	9～ 10	通路（建物外）で雪及び凍結のため滑り転倒した。	61	417	2		50～ 99
2017	11	6～7	工場で麺を製造する機械を作動中（豚骨ラーメンの麺を製造中）、麺機のラインの最終工程で生地をラーメン用にカットする裁断機の部分にストップボタンを押さずに手を入れてしまったため指がカッターで切断されてしまった。上手くカットされず繋がって出てきってしまう麺があったので何度か機械を停止したものの、停止→修正→停止→修正を繰り返した後、最終的に止めずに手を入れた。	70	417	2		50～ 99
2017	11	12～ 13	深絞り機テーブル周辺で水すまし中に床が湿潤している環境でラックとテーブル間を往復していて滑ってしまった。（2mもない間）	56	419	2		50～ 99
2017	11	10～ 11	バイクに乗ったまま右手で投函しようとして高い位置にあるお客様宅ポストに体を伸ばしながら左に捻った際に、くしゃみをしたため左脇腹に力が入り左の肋骨を骨折してしまった。	55	611	2		10～ 29
2017	11	17～ 18	駐車場内にて、フォークリフトの爪からサヤを取り外す作業中、取り外したサヤを足に落としてしまった。安全靴を履いていたが、足の甲の部分を負傷してしまった。	36	371	3		50～ 99
2017	11	12～ 13	清掃作業時ホテル内の階段を昇降する際、階段を踏み外して転落し、左第5中足骨を骨折した。	38	413	1		1～9
2017	11	11～ 12	ミーティングの為、中華レストラン個室へ向かう途中の社員用バック通路を歩いていた時、通路に油か水かが落ちていてそこで右足が滑って転び左手が廊下についてしまった。左手親指の付け根辺り	52	417	2		100 ～

			がとても痛く力が入らない状態になった。					299
2017	11	15～ 16	ホテル3F中華厨房内において、仕込み作業中に立場上部下である方に仕事の事で注意をしたところ、逆上し、首の右後に片手鍋を投げつけてきた。痛みとめまいにより、その場に倒れ込む形になり、1日様子をみたが変わらず緊急で受診した。	30	379	6		100 ～ 299
2017	11	19～ 20	館内レストラン内にて勤務中、床が濡れていた為に転倒し、その際に手をついて左手前腕を骨折した。	63	416	2		1～9
2017	11	13～ 14	調理場で、手前の洗い場から奥の洗い場へ戻る際、コンベクションオーブンの前で滑って転び、そばにあったごみ箱（高さ51cm×39cm×27cm）の中に左手が入り体を反った状態で背中をごみ箱の縁にぶつけ左の肋骨骨折と右足下部を捻挫した。滑りにくいサンダルを履いていたが、床がオーブンから出た水滴で濡れていたのと小走りであったため滑って転んでしまった。	64	417	2		1～9
2017	11	10～ 11	ホテル内の和食レストラン厨房内で皿等の格納作業中、通路に置いてあったダンボールに足を引っ掛け転倒した。転倒した際に膝から転び床面に膝を強打した。	75	417	2		50～ 99
2017	11	17～ 18	館内9階にあるお食事処のパントリーにて、沸騰した味噌汁を入れた鍋（やかん）の蓋が左手に滑り落ちてきたため火傷を負った。	25	379	11		50～ 99
2017	11	13～ 14	客室入口畳にて、部屋片付け中に坪庭の柵があることに気が付かず、手にコップを持ったまま転倒し、左膝に擦り傷、左手首打撲、ガラスで少し出血、頭も打撲する。	56	418	2		50～ 99
2017	11	8～9	事業場ホテル2階通路にて朝食片付けの際、食器類が入ったワゴン台車を押して移動中、少し下ったところで勢いがつき、前に回って止めようとした際、台車のタイヤで自身の足先を轢いたものである。その日は1日業務に従事したものの、一向に腫れが引かない為、次の日の朝病院に向かい治療を受ける。	58	362	7		30～ 49
			蕎麦の入った脇取盆を両手で持ち業務用階段の3階（調理場）から2					

2017	11	12～ 13	階へ下りたところ、足を踏み外し転倒した。その際左肩を強打し、手の腫れと両足に激痛があったため病院に搬送した。	20	413	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	労働者が本館4Fの客室清掃作業において、室内の壁・天井の拭き掃除のため全長90cmの脚立の2段目に昇ったところ、留め具が外れ脚立が開き落下した。その際に頭部と腰部を強打し、頭部は頭出腫、腰部は骨折し現在長期入院治療中である。	59	371	1	1～9
2017	11	13～ 14	当社において清掃作業中であった。ベッドの掛け布団を外し床に置いた後、バスルームのタオル類をセットする為バス内に入ろうとした際、足元の掛け布団のカバーに足元をとられ体勢を崩して前屈みに転倒しユニットバスの入口の一段上がった段差のある床に額を強打し負傷した。被災当時、フロントで絆創膏をもらい傷口に貼って仕事を続け数日後、顔面が青くまだらに変色してきて、また、頭部から首にかけてたるさを感じられたので後日受診した。	54	417	2	10～ 29
2017	11	20～ 21	宴会バックヤードを皿を持ちながら歩行中、床を補強したガムテープに躓き、転倒し、左右の膝を打撲し、左膝2箇所にはびびが入った。	63	417	2	100 ～ 299
2017	11	9～ 10	2階客室にて朝食の片付けを終了後、次の作業をしようと階段（全14段）を降りていた時、誤って階段の中間を過ぎた辺りで一段踏み外し、そのまま下まで転がってしまった。その際、頭部を打撲し、尾骨を骨折してしまった。	66	413	1	1～9
2017	11	20～ 21	洗い場で洗浄済みの食器が入った金属製のラックを持ち上げようとした際、ラックの取っ手と食器の間に指を挟んでしまった。	69	611	7	50～ 99
2017	11	14～ 15	店の外にあるグリストラップの清掃を始めようとしたところ、蓋がしっかりと閉まっておらず右足をグリストラップの中に勢い良く踏み入れてしまい、脛の部分を裂傷した。	67	417	2	1～9
2017	11	7～8	レストラン（ホテル）で野菜をスライサーでスライスしていた時に、誤って右手小指を切ってしまった。	63	364	8	50～ 99

2017	11	10～ 11	当社において客室清掃作業中であった。廊下に置いているかごから客室内の備品を取ろうとして前屈みになった際、腰部に強い痛みがはしり動けず負傷した。通常、リネン類（タオルやシーツ）や客室内の備品類は廊下に置いておき交換作業をしている。	40	921	19	30～ 49
2017	11	12～ 13	客室にて清掃時、畳と床の段差に躓いて右足薬指を骨折したと思われる。業務終了後病院を受診、レントゲンを撮るが、異常なしと診断された。後日痛みが治まらず、別の病院を受診、折れている為7～10日間安静にするよう診断される。翌月痛みが治まらず、また別の病院を受診、全治2～3ヶ月と診断された。	50	418	19	30～ 49
2017	11	17～ 18	事業所内から屋上へ塵取りを持ち出そうと移動していた際に、立ちくらみが起こり、足元にあったスノコに足が引っ掛かり、前のめりに倒れそうになったので、体を支えようとして両手と両膝をついた際に、左手をコンクリートの地面に接地し、加重がかかった。その後痛みと腫れが引かない為、病院で診察を受けたところ、骨折との診断を受けたものである。	46	417	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	ホテル内事務所にてエアコン清掃作業の際、椅子に乗ってエアコンフィルターを取り外す時、バランスを崩して転倒した。お尻から落下のため、地面に強打し、損傷した模様である。	26	379	1	30～ 49
2017	11	23～ 24	店の備品の買い出しの際に、コンビニから店までの道中にて足を挫き転倒し骨折した。	33	417	2	1～9
2017	11	15～ 16	ロビー天井の電球を脚立にのぼって取り換えていたところ、バランスを崩し、右足踵から落ち骨折してしまった。	58	371	1	100 ～ 299
2017	11	11～ 12	客室に清掃に入った時に、玄関で滑って右手をついて右手首を骨折した。	65	417	2	10～ 29
2017	11	15～ 16	従業員階段の3階から2階へ後ろ向きで拭き掃除中に、足を滑らせ落下、その時に右足首をくねらせ痛めた。滑った所は円形部分で端の幅が狭かった場所である。	60	413	1	10～ 29

2017	11	8～9	離れ宿にご宿泊のお客様へ朝食の準備を行っている際、雨も降っていて滑り易くなっていたこともあり、渡り廊下の少し坂になっている場所で転倒した。	42	417	2	30～ 49
2017	11	16～ 17	1階厨房内チャンバー（冷蔵庫）から出入りした際、足元の排水管に気付かず、足を引っ掛けてしまい、咄嗟に頭を守ろうとしてお尻から転倒した。	66	417	2	30～ 49
2017	11	16～ 17	温泉施設内にて、夕方からの勤務の為、事務所横に設置してあるタイムカードに始業の打刻をした後、振り返り通路を通過して職場へ行くとした時、足元にあった電気コードに左足を引っ掛けて、バランスを崩し転倒した際、コンクリートの土間で右大腿部を強打し、骨折した。	67	417	2	10～ 29
2017	11	18～ 19	勤務中に、倉庫内の物を取りに倉庫のドア（鉄製）を開けようと手前に引いたところ、ドアの下部分と絨毯の間に左足（指先から足の甲まで）を挟んでしまった。親指の爪が剥がれ、出血があった為、絆創膏で止血した。その後も痛みがあったので、病院へ行き受診した。	69	419	7	300 ～ 499
2017	11	14～ 15	客室のお風呂（ユニットバス）清掃が終了し、ユニットバスから出ようとした際、ユニットバス出入口の段差に右足が掛かり反転し背中から転倒したものである。出入口付近の室内テーブルに頭と肩を強打、腰を床に強打し、仙骨を骨折した。	62	419	2	30～ 49
2017	11	13～ 14	当事業所ホテル敷地にて、清掃後のごみを捨てようと両手に袋を提げて、ホテル横の敷地に置いてあるごみコンテナに運んでいたところ、コンテナの四つ角を固定してあるワイヤーに左足を引っ掛けてしまい、転倒した。両手にはごみを持った状態であったため右手を先についてしまい手首に痛みが走り、右頬も地面で擦りそのまま病院へ行った。痛みがひかず、別の病院で受診したら小指と薬指の間の骨が折れていた。	63	417	2	10～ 29



2017	11	22~ 23	1階のレストランで閉店後清掃の為、他の社員が床にモップ掛けしているところを通りかかり、濡れた床で滑って転倒し、左脇を強打した。	46	416	2	100 ~ 299
2017	11	4~5	所属会社の系列店で清掃中、お風呂場壁を拭いている時、浴槽に足を置き、滑り転倒し、右足の付け根部分を損傷した。	56	416	2	10~ 29
2017	12	14~15	スキー場レストラン厨房のゴミ回収の際、通路に氷があったため、足を滑らせ転倒した。その際に左足を捻り負傷した。	67	719	2	50~ 99
2017	12	19~20	終業後、帰宅のためホテル社員通用口を出たところで、アイスバーンに足を滑らせ転倒し、臀部を地面に強打した。	74	719	2	50~ 99
2017	12	8~9	当社前のレストランにおいて廃油の処理の為、外に出ようとしてパントリー（食品保管庫）の扉を開けようとした際に、外からの強風でなかなか扉が開かなかったので廃油（およそ8~10?入り）缶を持ったまま思い切り全身に力を入れて開けたところ左脇腹を痛めてしまい負傷した。	62	921	19	30~ 49
2017	12	6~7	出勤時、会社敷地内駐車場にて路面凍結の為、足を滑らせ転倒した。	66	719	2	1~9
2017	12	15~16	客室のベッドメイキング中、ベッドを動かした時に腰に痛みが走った。	51	611	19	1~9
2017	12	10~11	当館内において、脚立に上って部屋の内部の窓拭き掃除をしていた。終了したので脚立から下りようとして2段目から3段目に足を掛けようとしたところ足を滑らせ70cm~80cm位ずり落ちて、売店の土産物陳列棚の角に右手をついて体をかばったが右胸部をぶつけてしまい負傷した。当日は終了時間まで勤務し翌日から自宅療養していたが痛みがひどくなり後日病院を受診した。	56	371	1	30~ 49
2017	12	8~9	宿舎内でゴミ袋（90?）を回収し、外へ搬出する為、正面玄関の扉（外開き）を開けて外へ出ようとした際、強風により扉が勢いよく開き、右手中指を挟んでしまい、右手中指を創傷および骨折したも	56	418	7	1~9

			のである。				
2017	12	9~10	1階従業員エレベーター前にて、両手に荷物を持った状態で足を滑らせ左膝を強打した。救急車にて病院に搬送されて治療を受け帰宅したが、骨折していたため転院して、手術を受けて入院となった。	68	417	2	30~ 49
2017	12	10~11	社員寮B1階ポンプ室内で、エンジン式の高圧洗浄機を使用して温泉配管内のスケールの除去作業を温泉槽の上で行っていた最中に、高圧洗浄機から排出された排気が、室内に充満し酸欠状態に陥り体調不良を訴えていたため、救急搬送を行った。	54	514	12	100 ~ 299
2017	12	10~11	社員寮B1階ポンプ室内で、エンジン式の高圧洗浄機を使用して温泉配管内のスケールの除去作業を温泉槽の上で行っていた最中に、高圧洗浄機から排出された排気が、室内に充満し酸欠状態に陥り体調不良を訴えていたため、救急搬送を行った。	53	514	12	100 ~ 299
2017	12	14~15	弊社経営ビジネスホテルで年末の大掃除をしている時、脚立を使用し窓拭きを行っていた際、バランスを崩し転落し、床に手をついたが腰を強打してしまった。	58	371	1	50~ 99
2017	12	8~9	本館中2階厨房にて、当日のランチ使用分のごぼうをカットしていた際、誤って左手人差し指先端部分を3mm程度切除したものである。	23	364	8	1000 ~ 9999
2017	12	21~22	お客様のお預かりスーツケースをバゲッジルームからベルデスク前まで運び、お渡ししようとした際、お客様が玄関方面へと急に急がれた為、ついでにこうと荷物を持ち上げた際、腰に電気が走り、動けなくなった。	28	611	19	500 ~ 999
2017	12	14~15	旅館内の客室清掃中に、ベットやソファを動かす作業を繰り返していたところ、じわじわと痛みを感じ始めた。	33	612	19	100 ~ 299
2017	12	20~21	ホテルの部屋のゴミを捨て、部屋へ戻る途中、上り階段の2段目で	63	413	2	30~

			転倒し、左手首をついて骨折した。					49
2017	12	15~16	地下1階の客室を清掃作業後、1階の待機室に戻るため、両手に掃除用具・食器等を持って外階段を上がる途中で転倒し、左膝を強打した。	65	413		1	10~ 29
2017	12	14~15	ホテル屋上の排水口の清掃作業をする為に、屋上に上がり2~3歩目で左足が滑りたおれた。屋上にはサンダルで上がり、倒れて左足が痛く立ち上がれなかった。	69	417		2	1~9
2017	12	14~15	店の厨房内にて、茹で上がった卵の入った片手鍋をシンクに移動させようとした際、両手で持ったが重過ぎたため鍋が傾き、熱湯が左足の甲にかかり熱傷した。	27	391		11	10~ 29
2017	12	17~18	事務棟から客室に向かう通路でリネンを手でかかえて運んでいた時に足がもつれて転んで右手を床に強く打ち、その時に顔面も打った。	69	417		2	1~9
2017	12	14~15	3階の旧総合事務所からダンボールに入った書類を2階倉庫へ移動中、階段を下りる際に右足が階段にひっかかりバランスを崩したところ、左足首をひねった状態で転倒し、左足首を骨折した。	64	413		2	300 ~ 499
2017	12	21~22	広間の宴会が終わり後片付けが終わったので、調理場へ行き、後日の宴会の準備の為、食洗機の脇で洗い終わったお皿をお運び盆へ移していた時、床が少し水で濡れていたため滑って後方向きに倒れた。とっさに両手で台の脚につかましたが、左足膝を食洗機の脚にぶつけた。	66	419		2	10~ 29
2017	12	15~16	ホテル客室の玄関で、お客様のスーツケースを部屋の中へ運び入れようとした。両手でスーツケースの取っ手をつかんで、玄関の踏み台（段差10cm）の上にスーツケースを持ち上げようとしたが、スーツケースが重かった事と、足袋を履いていた右足が草履の上で滑ってしまい、スーツケースが持ち上がらずに、そのまま自分に向かって倒れてきた。（まるで人間が入っているかのような重さであった。）結果、自分は立ったままの状態、スーツケースが自	77	611		5	50~ 99

			分の左足の上に押し掛かってきて、左足の太ももの外側の骨を骨折し、太ももに青アザもできた。				
2017	12	6~7	女性脱衣所に於いて、扇風機の除塵作業を行おうとした際、5段脚立の4段目に右足、5段目（天板）に左足をかけて扇風機カバーを外そうとしたところ、扇風機が落下し慌ててバランスを崩し、右半身から落下し、右膝を強打し負傷したものである。	70	371	1	100 ~ 299
2017	12	8~9	調理場付近にある器置場で器出しの作業中、台車にひっかかり、後向きに転倒し台車に後頭部をぶつけた。	52	362	2	30~ 49
2017	12	20~21	3F広間の宴会中に、お客様に出すビールをケースごと持ちあげたとき、左腕のあたりにずきんとした痛みを感じた。	57	921	19	30~ 49
2017	12	19~20	ホテル客室の掃除をしている時、テーブルとソファの間があいていたので手前に引いたところ、重いテーブルだったので力を入れて引っぱった際、足の親指にあたって爪がはがれた。	64	379	6	10~ 29
2017	12	11~12	ホテル客室で清掃作業をしているとき、和室内で脚立（天板含め3段）を用いて、窓の内側を拭いて降りる際、段を踏み外して畳の上に転倒し、背骨を骨折した。	64	371	1	1~9
2017	12	14~15	客室の空調より漏水しているとの報告を受け、対応することになった。バルブの交換が必要とのことで、大元のバルブで止水するため閉めたバルブが間違っており、そのあと気がつかずに漏水していたバルブを外したところ、水圧でバルブが飛んだ。咄嗟に、噴出した熱湯を手で止めようとしたため、両手に火傷を負った。	63	519	11	50~ 99
2017	12	11~12	施設内レストランで発生したゴミ袋とダンボールを持って階段を下りていたところ、近くにある洗濯機から階段に水が流れており、足元が滑って、腰と背中を強打した。	52	713	2	30~ 49
2017	12	18~19	冷凍室に荷物を取りに行ったものの、既に冷凍室で作業をしている従業員がいたので、あとでまた来ようと振り返って一歩進んだところ、床に氷が落ちていたこともあり滑ってしまった。その際、左	58	417	2	50~ 99

			側に転倒し、頭部を床にあった荷物にぶつけ、左手首、左手示指・中指・環指は骨折した。				
2017	12	10~11	宿泊客が帰ったあと、客室片付け掃除中、盆を持ったまま部屋入口の板張り床で足を滑らせ転倒し、右手首を強くついて負傷したものである。	69	416	2	30~ 49
2017	12	8~9	蓄熱タンクで、蓄熱タンク内に塩素消毒薬材を投入後、タンク上部から降りようとして、タラップから下りるときに最後の1段を勘違いして下りてしまい、地面に足から着地できずに転倒した。なお、1段目から地面までは、80cm程の高さがある。	48	371	1	100 ~ 299
2017	12	10~11	客室清掃作業時、ベッドメイキングの最中に、ベッドのシーツやピローカバーを抱えて回収しながら移動した際、体勢を崩して転倒し、咄嗟に右手を床について体を支えようとして負傷した。	46	416	2	30~ 49
2017	12	11~12	本館から離れの館へ繋がる廊下が、前日の雨の湿気で床が滑り易くなっていた。客室にバスタオルを持って行く途中で足を滑らせたときに両手がふさがっていたため、倒れた際に右手首と左手小指を骨折した。	68	417	2	30~ 49
2017	12	19~20	調理場内にて、朝食の仕込みを冷蔵庫へ運んでいる際、トレイが右側の棚にぶつかり、持っていた仕込みを落とさないようにしようと、バランスを崩してデシャップ台の前で左足が滑り、右足首をかばうため（1年前に右足首を粉碎骨折）、右手で体を支えるようにして後方へ転倒した。当初は打撲程度と思っていたが、段々と腕が上がらなくなり、高い所にある物を取ろうとすると痛みが出るようになり、重たい物も持てなくなってきたため受診したところ、右肩外傷性腱板断裂と診断された。	56	391	2	100 ~ 299
2017	12	15~16	客室の清掃作業中、脱衣場で足を滑らせ、お尻を床に強打し、尾てい骨にひびが入った。	22	417	2	100 ~ 299
			食堂において、正月に出すぜんざいの器をのせるお盆を取ろうとし				

2017	12	11~12	て、パイプ椅子に乗り、食器棚の上に置いてあるお盆を取り、椅子から降りようとしたときに左足が椅子に引っかかり、バランスを崩し転倒し、椅子の角で左手環指を負傷した。	64	371	1	10~ 29
2017	12	12~13	食堂にて、シンク前で振りかえった際に転倒した。	40	416	2	10~ 29
2017	12	6~7	3F宴会場で朝食準備中、ホットカートのコンセントと配電盤から出ている延長コードを接続するため、配電盤から出ているコードを左手に持ち、ホットカートのコードを右手に持って接続作業をしていたところ、「バチッ」と大きな音がした。配電盤側のコードがショートして、左手掌から左上肢にかけ帯電（200V）および火傷した。	21	351	11	300 ~ 499
2017	12	15~16	移動式シェルフにて運んできた大きめ3個のザルとボール（直径約50cm）を洗い場の奥に運ぼうとした際、躓いて転倒した。通常は床に設置しているマットが、大型洗浄機の修理のため、2つに折った状態で置かれていて、持っていたボール等が死角になり、マットに気づかず転倒した。その際に前方へ倒れ、右足を強打した。	73	379	2	300 ~ 499
2017	12	8~9	勤務先のホテル料飲部での出庫作業時に、瓶の入ったケースや廃棄物等の重量物を運搬したことにより、腰および背中全体に損傷が発生した。	23	611	19	500 ~ 999
2017	12	15~16	玄関から2F客室までお客様のスーツケースを運んでいたとき、階段で手元がゆるみ左足の親指の上にスーツケースを落とし、親指の爪が割れ内出血した。	34	611	4	30~ 49
2017	12	21~22	当社1階ロビーにて、タオルが入ったカゴ（幅約40cm、重さ約1kg）を運ぶ作業中、当日は雨で床が濡れていたため、履いていたスリッパが滑り、転倒した際に左足の膝をつき骨折した。	64	416	2	10~ 29
			本館3階宴会調理ホットセクションの厨房において、終業前の清掃作業のため床に水を流していたところ、足を滑らせて左第五足指を				500

2017	12	19~20	捻った状態で転倒し、左手を地面について着地した。当日は自分で患部を冷やして様子を見たが、翌日に病院を受診し、左第五中手骨骨折との診断を受けた。	43	416	2	~ 999
2017	12	12~13	本館23階の従業員用スペースの廊下において、自分の職場から他部署へ移動する途中、清掃中で床が濡れていることに気がつかず、足を滑らせ転倒し、右肘を強打した。レントゲン検査を受けたところ、右肘打撲との診断であったため様子を見た。転倒後1週間が経過しても痛みが続いたため、再度受診し、レントゲンとCT検査を受けたところ、右肘橈骨頭骨折と診断された。	30	417	2	500 ~ 999
2017	12	14~15	連泊している客室のベッドメイク中に、ベッド足元の加湿器に気がつかず、足を引っかけて転倒した。	55	379	2	30~ 49
2017	12	21~22	洗い物を担当していたとき、手荒れ箇所に菌が入って膿んでしまい、全身に発疹が出た。	62	911	90	50~ 99
2017	12	15~16	開店準備をしている際に、浴槽の湯温を自らの手で確認しようと2階へ上がる途中、階段で足を踏み外し、前のめりになり転倒したため、右手首を骨折した。	74	413	1	30~ 49
2017	12	9~10	事業所内の廊下で障子紙の張り替えをしていたときに、ヘラを取りに行こうと移動した際、近くにあったストーブのコードが足に引っかかって、前のめりに倒れ、前方にあった防火扉の鉄の棒に頭と右肩を強打した。痛みが激しかったので病院で診断を受けたところ、右肩の脱臼骨折と診断を受けた。	64	417	2	1~9
2017	12	14~15	事業所内の大浴場で、浴槽のへりの上に立って浴室の窓を閉めていたとき、足を滑らせて左足から浴槽に転落した。着地時に左足に加重がかかり、アキレス腱を損傷し（左足アキレス腱断裂）、そのまま浴槽の中に転倒した。	57	418	2	10~ 29
2017	12	21~22	3階から2階へ階段を使って移動しようとしたとき、階段を踏み外して踊り場まで転落し、顔面を強打した。被災当時、着物・草履等により歩きにくく、また多忙のため急いでいた。	48	413	1	100 ~ 299

2017	12	11~12	鯖を切り身をしているとき、指を切った。	64	379	8	10~ 29
2017	12	13~14	調理場にて、調理に使うタオルを取りに行くとき、床で滑って横転し、腰と手を強打した。当日は、昼食のお客様とオードブルメニューなどで日頃より揚げ物や洗い物が多く、調理場の床が油と水で非常に滑り易くなっていた。	59	417	2	30~ 49
2017	12	12~13	高さ約3.6mの天井へ装飾をするため、脚立を立てて作業中、バランスを崩して脚立が倒れ、梁にぶら下がったが落下し、骨折した。	43	371	1	100 ~ 299
2017	12	0~1	厨房にてグラスを洗っているときに、グラスにひびが入っていることに気づかなかったため、割れた際に右手中指から手の甲にかけて切創した。	26	911	90	10~ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)